

訪日外国人の消費動向

訪日外国人消費動向調査結果及び分析

平成 29 年 4-6 月期 報告書

訪日外国人の消費動向

平成 29 年 4-6 月期 報告書

目次

I 平成 29 年 4-6 月期における 訪日外国人の消費動向の分析結果	
1. 訪日外国人の属性と旅行内容	
(1) 回答者属性	2
(2) 滞在期間	3
(3) 旅行内容	4
2. 訪日外国人の旅行支出	
(1) 旅行支出の構造	10
(2) 旅行前支出	11
(3) 旅行中支出	11
(4) 旅行支出の推計	13
(5) 費目別にみる旅行支出	15
(6) 来訪目的別にみる旅行支出	16
3. 土産品の購入実態	
(1) 費目別購入率	17
(2) 費目別購入者単価	17
(3) 買物場所	18
(4) 利用した金融機関と決済方法	18
(5) 消費税免税手続きの実施状況	19
4. 満足度と再訪意向	
(1) 訪日旅行全体の満足度	20
(2) 日本への再訪意向	20
(3) 最も満足した購入商品	21
(4) 最も満足した飲食	22
5. 役に立った旅行情報源	
(1) 出発前に得た旅行情報源	23
(2) 日本滞在中に得た旅行情報源	23
(3) 日本滞在中にあると便利な情報	24

6. 日本滞在中の行動

(1) 訪日前に期待していたこと	25
(2) 今回したことと次回したいこと	26
(3) 今回したことの満足度	26

II 訪日外国人消費動向調査結果

1. 調査概要	29
2. 調査結果の利用上の注意	29
3. 調査票選択肢の定義と具体例	30
4. 調査結果の精度	34

<集計表>

【全目的】

第1表	国籍・地域別	回答者属性および旅行内容
第2表	居住地別	回答者属性および旅行内容
第3表	訪問地別	回答者属性および旅行内容
第4表	国籍・地域別	費目別購入率および購入者単価
第5表	居住地別	費目別購入率および購入者単価
第6表	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価
第7表	居住地別	1人1回当たり旅行消費単価
第8表	訪問地別	1人1回当たり旅行消費単価
第9表	国籍・地域別	平均泊数
第10表	訪問地別	平均泊数
第11表	国籍・地域別	消費税に係る免税手続き実施状況
第12表	国籍・地域別	都道府県別訪問率
参考表1	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価 (パッケージツアー参加費内訳含む)
参考表2	国籍・地域別	訪日旅行に関する意識(満足度など)

【観光・レジャー目的】

参考表3	国籍・地域別	回答者属性および旅行内容
参考表4	国籍・地域別	費目別購入率および購入者単価
参考表5	国籍・地域別	平均泊数
参考表6	国籍・地域別	都道府県別訪問率
参考表7	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価 (パッケージツアー参加費内訳含む)
参考表8	国籍・地域別	訪日旅行に関する意識(満足度など)

<調査票>

日本語、英語、韓国語、中国語(繁体字)、中国語(簡体字)

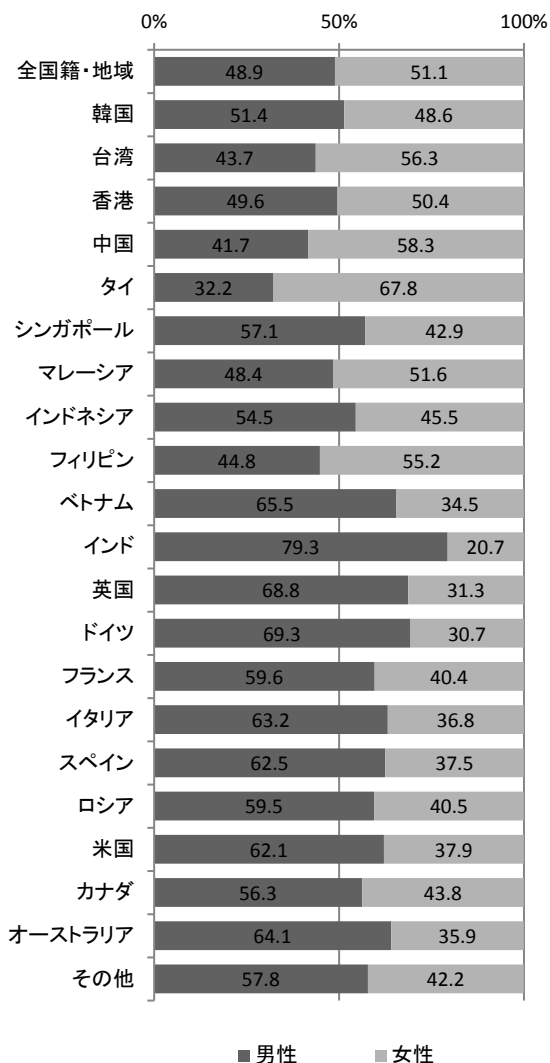
I 平成 29 年 4-6 月期における訪日外国人の消費動向の分析結果

1. 訪日外国人の属性と旅行内容

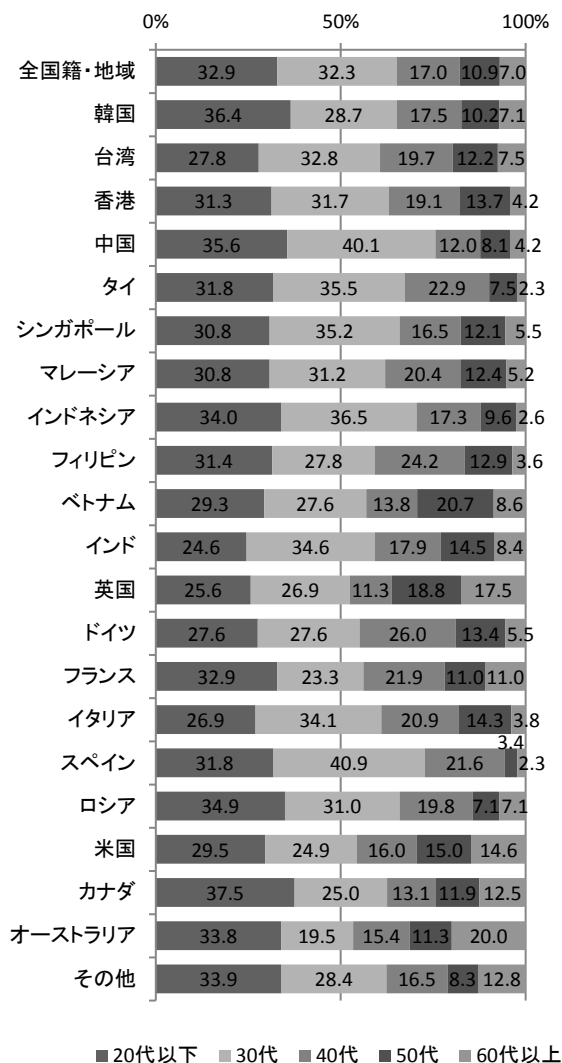
(1) 回答者属性

- 性別の構成比は「男性」が 48.9%、「女性」が 51.1%である（図表 1-1）。
- 国籍・地域別にみると、台湾や香港、中国、タイ、マレーシア、フィリピンで「女性」の割合が 5 割を超える。特にタイでは 67.8%と高い。インドでは「男性」の割合が 8 割弱と高い。
- 年代別の構成比は、「20 代以下」（32.9%）、「30 代」（32.3%）が多い（図表 1-2）。（注：年代別構成比には調査対象外である 15 歳未満を含まない）
- 性年代別では「女性 20 代」（17.6%）、「男性 30 代」（16.7%）、「女性 30 代」（15.6%）の順が多い。

図表 1-1 性別（国籍・地域別、全目的）



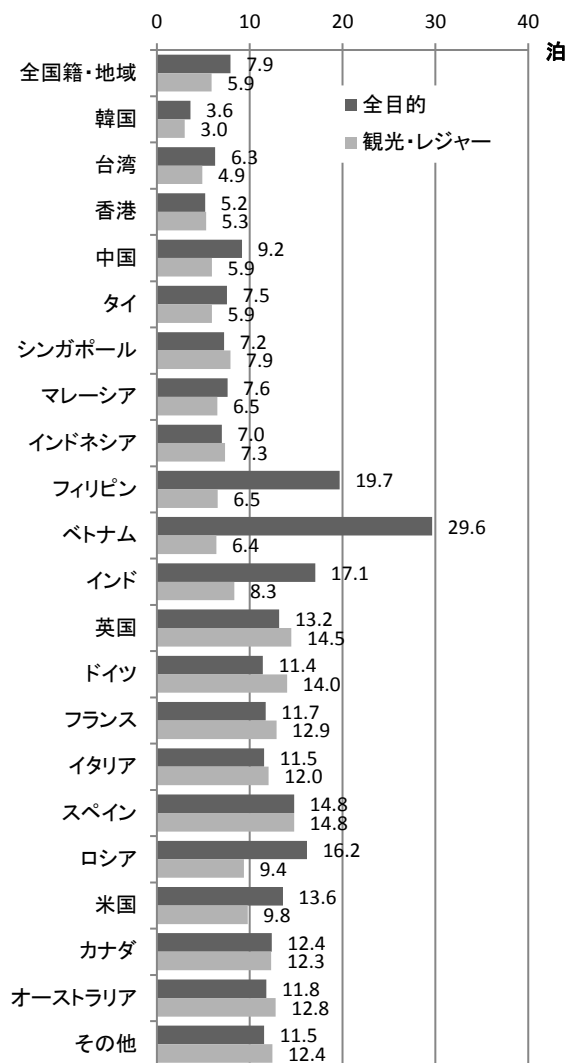
図表 1-2 年代（国籍・地域別、全目的）



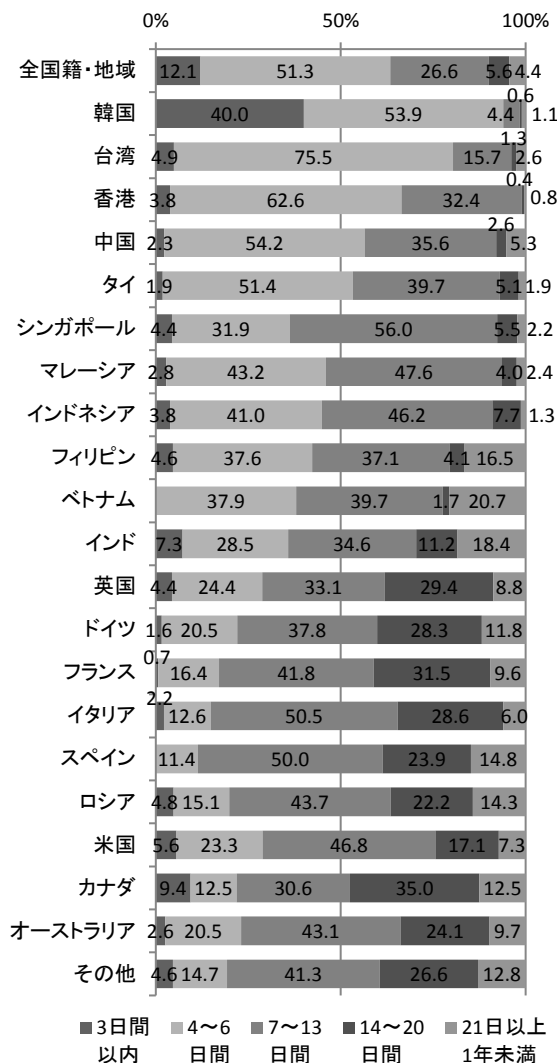
(2) 滞在期間

- 回答者全体の平均泊数は 7.9 泊である。国籍・地域別にみると、フィリピンやベトナムで平均泊数が特に長い(図表 1-3)。
- 観光・レジャーを目的とした訪日外国人の平均泊数は 5.9 泊である。国籍・地域別にみると、欧州やカナダ、オーストラリアでは 10 泊以上と、平均泊数が長い傾向にある。
- 回答者全体の滞在日数の分布をみると、6 日間以内の短期滞在者が 63.4%を占める(図表 1-4)。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3 日間以内」の割合が 40.0%と他の国籍・地域に比べて高い。一方、カナダでは 14 日以上以上の滞在者が 47.5%を占めており、他の国籍・地域に比べて滞在日数が長い傾向にある。

図表 1-3 平均泊数(国籍・地域別)



図表 1-4 滞在日数(国籍・地域別、全目的)

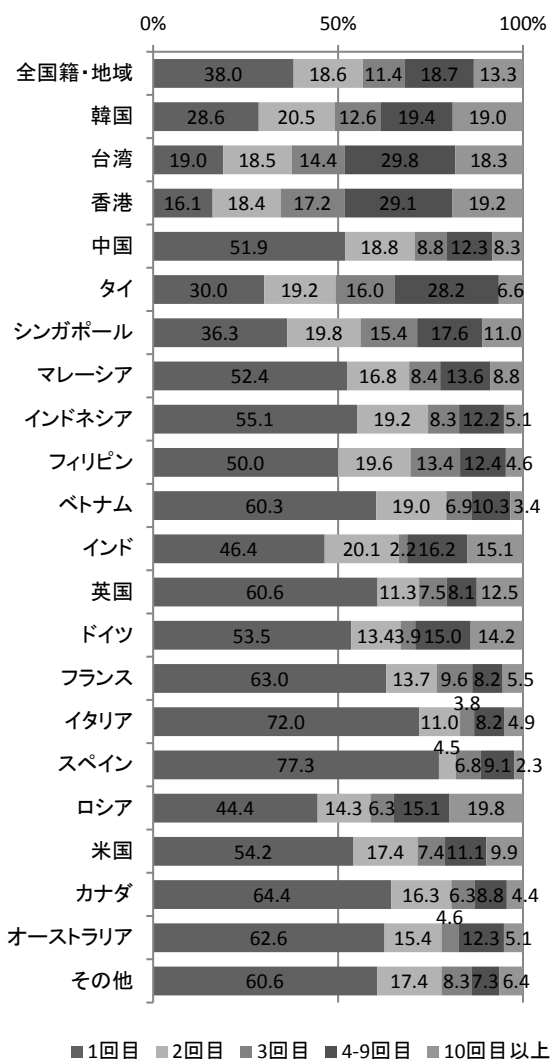


(3) 旅行内容

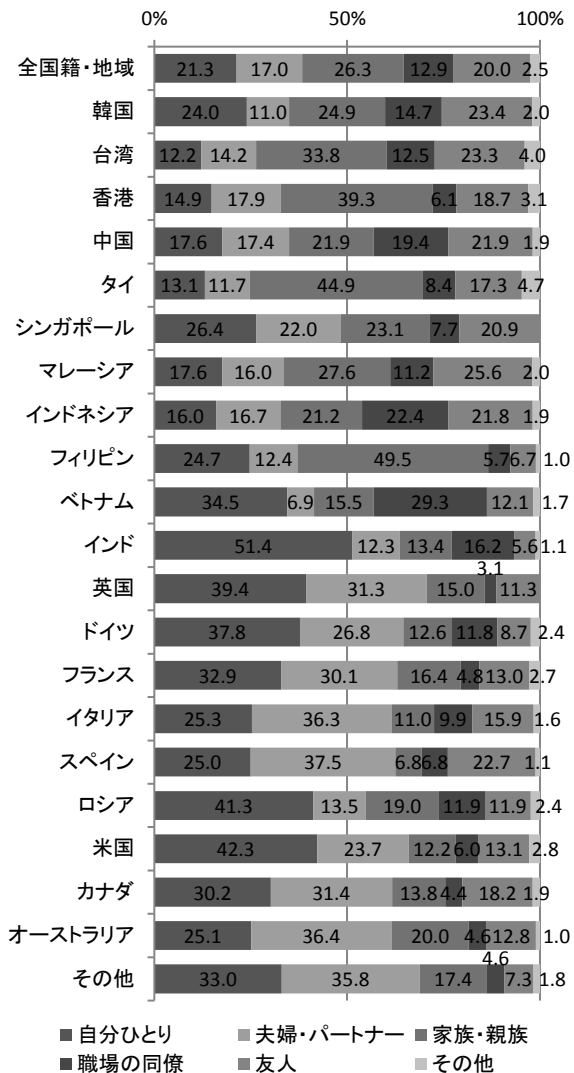
[全目的]

- 日本への来訪回数では、「1回目」が38.0%と最も多い。一方で「10回目以上」も13.3%と少なくない（図表1-5）。
- 国籍・地域別では、イタリアやスペインで「1回目」が7割を超える。一方、台湾と香港では「1回目」の割合が2割弱と低い。
- 同行者は「家族・親戚」が26.3%と最も多い。次いで「自分ひとり」（21.3%）、「友人」（20.0%）、「夫婦・パートナー」（17.0%）、「職場の同僚」（12.9%）の順となっている（図表1-6）。
- 国籍・地域別では、英国やフランス、イタリア、スペイン、カナダ、オーストラリアでは「夫婦・パートナー」の割合が3割超と他の国籍・地域に比べて高い。

図表 1-5 来訪回数（国籍・地域別、全目的）



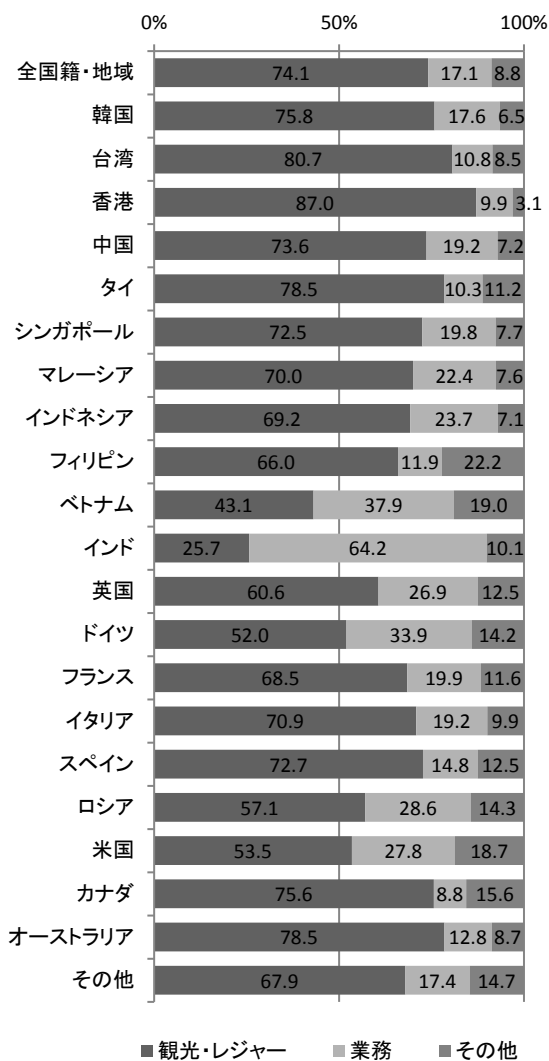
図表 1-6 同行者（国籍・地域別、全目的）



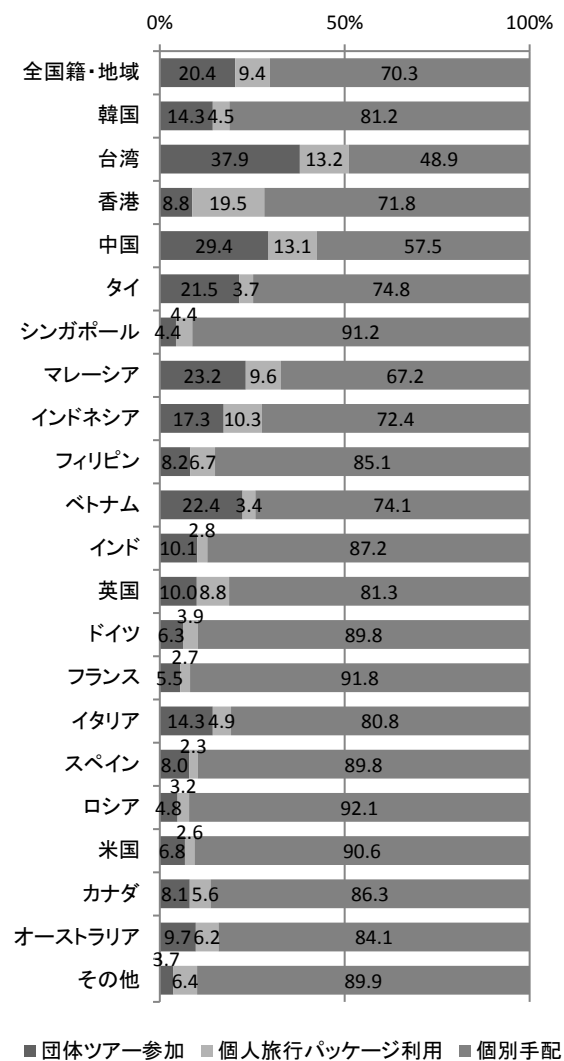
注) 「同行者」の設定は複数回答。上記図表では「同行者」を2つ以上選択した回答を「その他」として集計している。

- 訪日外国人の主な来訪目的では「観光・レジャー」が全体の 74.1%を占める。一方、「業務（展示会・見本市／国際会議／企業ミーティング／研修／その他ビジネス）」は全体の 17.1%を占める（図表 1-7）。
- 国籍・地域別では、台湾や香港で「観光・レジャー」の割合が 8 割超と高い。「業務」はインドで 64.2%と他の国籍・地域に比べ高い。
- 旅行手配方法では「旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した（以下、団体ツアー参加）」が 20.4%、「往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した（以下、個人旅行パッケージ利用）」が 9.4%、「往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した（以下、個別手配）」が 70.3%を占める（図表 1-8）。

図表 1-7 主な来訪目的（国籍・地域別、全目的）

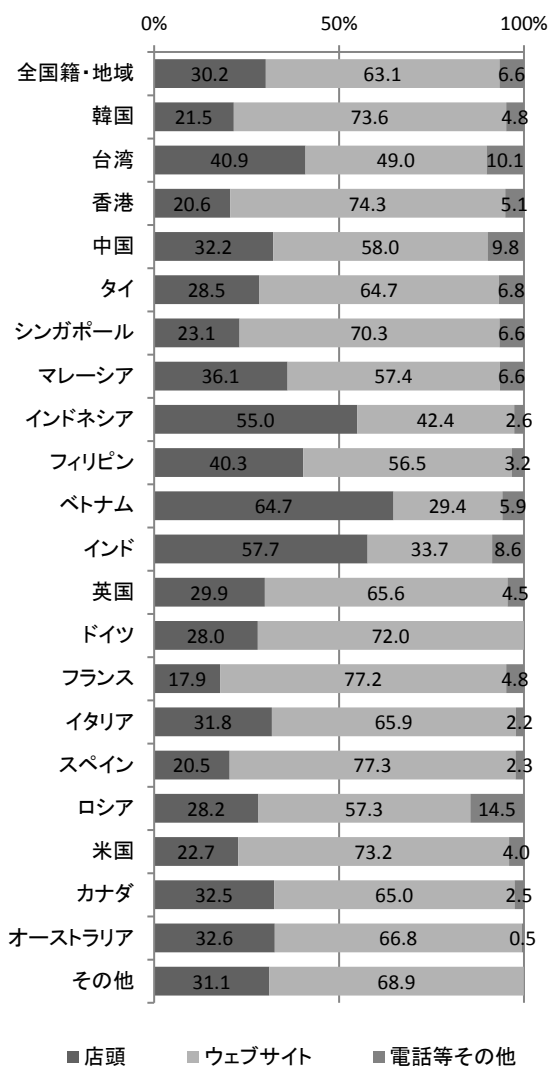


図表 1-8 旅行手配方法（国籍・地域別、全目的）

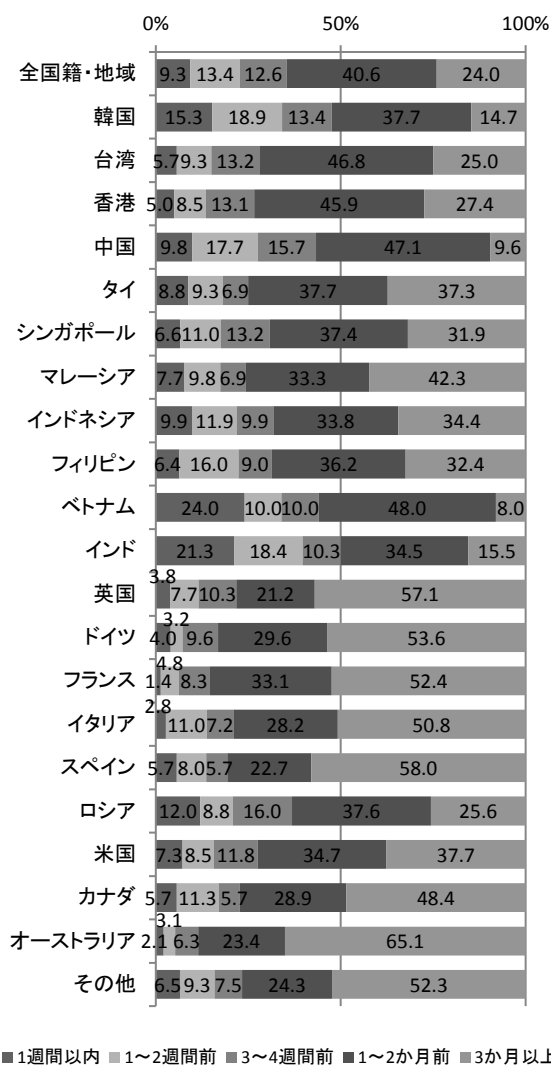


- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**申込方法**では、「店頭（旅行会社や航空会社等）で申し込んだ（以下、**店頭**）」人の割合が全体の30.2%、「ウェブサイトから申し込んだ（以下、**ウェブサイト**）」人の割合が同63.1%を占める（図表1-9）。
- 国籍・地域別では、「店頭」の割合がインドネシアやベトナム、インドで5割超と高い。
- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**手配の時期**では、出発の「1～2か月前」が40.6%と最も高い割合を占める（図表1-10）。
- 国籍・地域別では、オーストラリアで出発の「3か月以上前」の割合が65.1%と他の国籍・地域に比べ高い。

図表 1-9 申込方法（国籍・地域別、全目的）



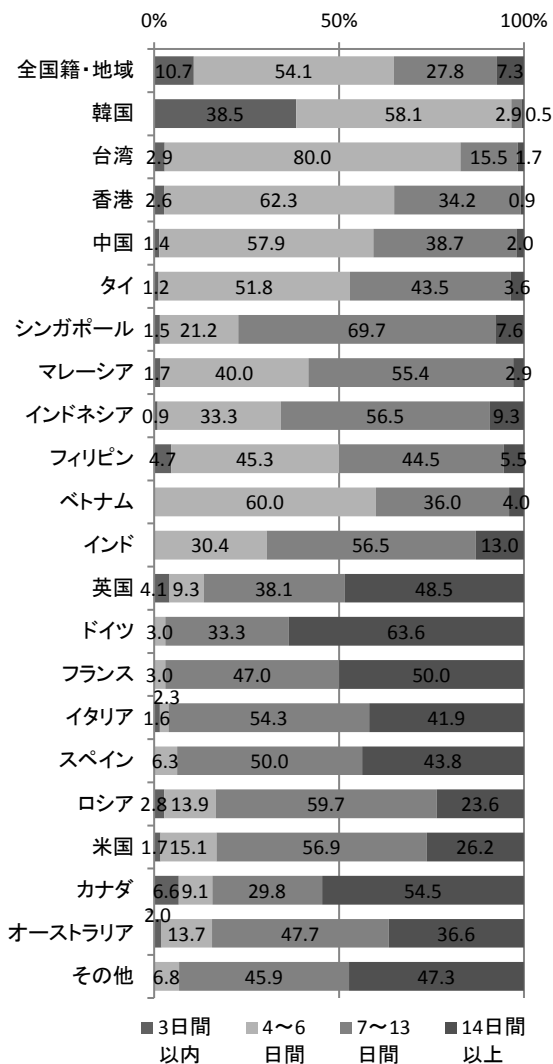
図表 1-10 手配の時期（国籍・地域別、全目的）



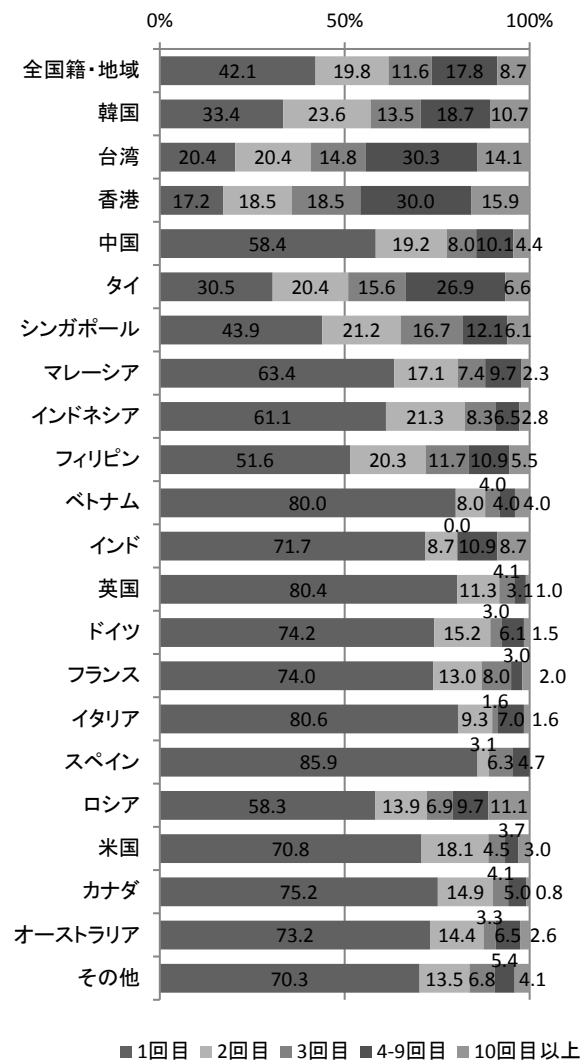
[観光・レジャー目的]

- 観光・レジャー目的で訪れた訪日外国人の滞在日数は、6 日間以内が 64.8% を占める（図表 1-11）。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3 日間以内」が 38.5% と他の国籍・地域に比べて多い。「14 日間以上」の割合は欧州やカナダが 4 割超と、他の国籍・地域に比べて高い。
- 日本への来訪回数では、「1 回目」が 42.1% と最も多く、「2 回目」が 19.8% を占める。一方で「10 回目以上」も 8.7% と少なくない（図表 1-12）。
- 国籍・地域別では、ベトナムや英国、イタリア、スペインで「1 回目」の割合が 8 割以上と高い。一方、台湾や香港では「2 回目」以上の割合が 8 割前後と高い。

図表 1-11 滞在日数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

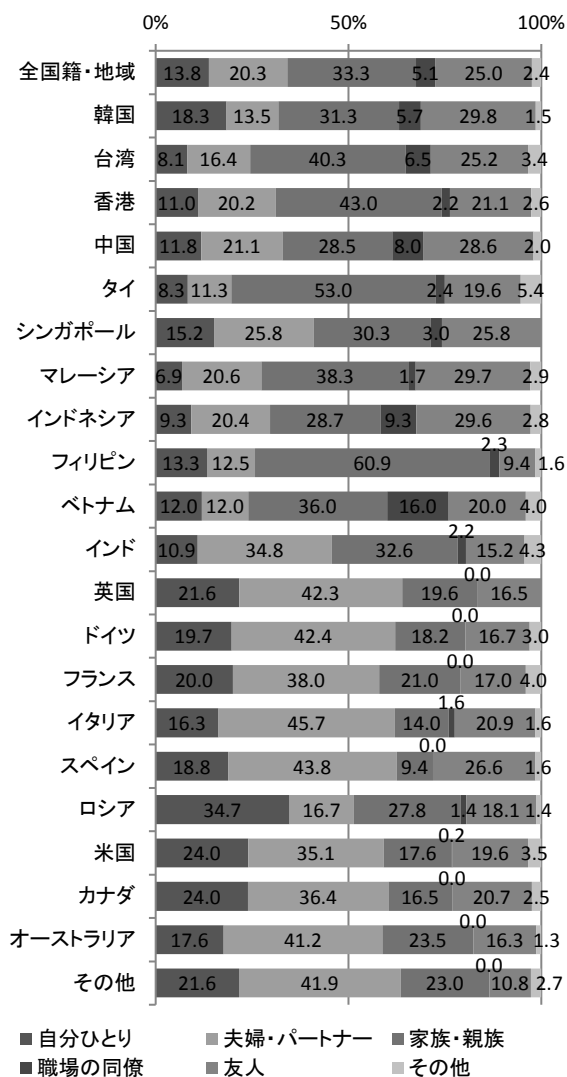


図表 1-12 日本への来訪回数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

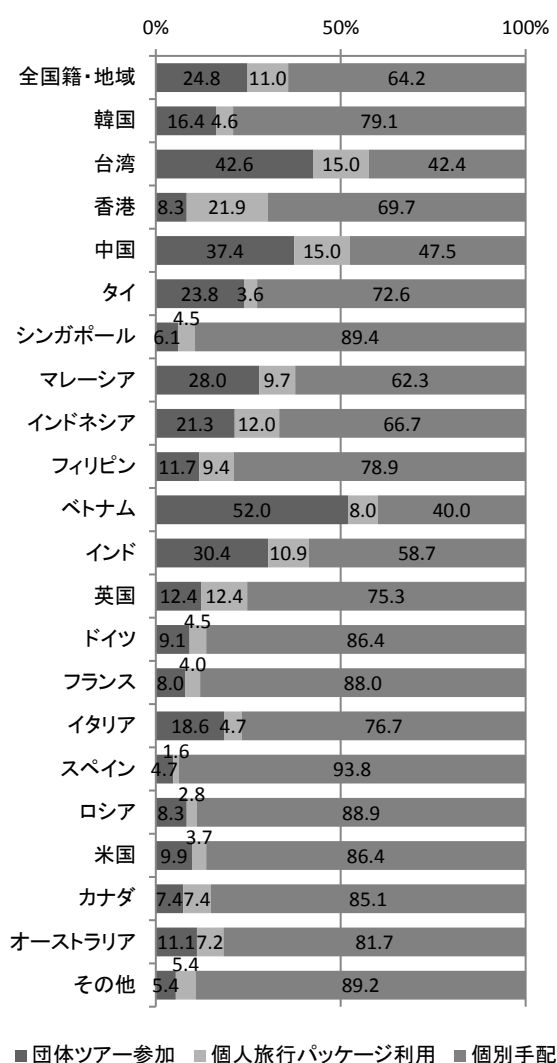


- 同行者は「家族・親族」(33.3%)、「友人」(25.0%)、「夫婦・パートナー」(20.3%)、「自分ひとり」(13.8%)、「職場の同僚」(5.1%)の順となっている(図表1-13)。
- 国籍・地域別では、フィリピンで「家族・親族」の割合が6割超、欧州やオーストラリアで「夫婦・パートナー」の割合が4割前後と他の国籍・地域に比べて高い。
- 旅行手配方法では「団体ツアー参加」が24.8%、「個人旅行パッケージ利用」が11.0%、「個別手配」が64.2%を占める(図表1-14)。
- 国籍・地域別では、「団体ツアー参加」の割合が台湾で42.6%、ベトナムで52.0%と高い。シンガポールやドイツ、フランス、スペイン、ロシア、米国、カナダ、オーストラリアでは「個別手配」が8割超を占める。

図表 1-13 同行者
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



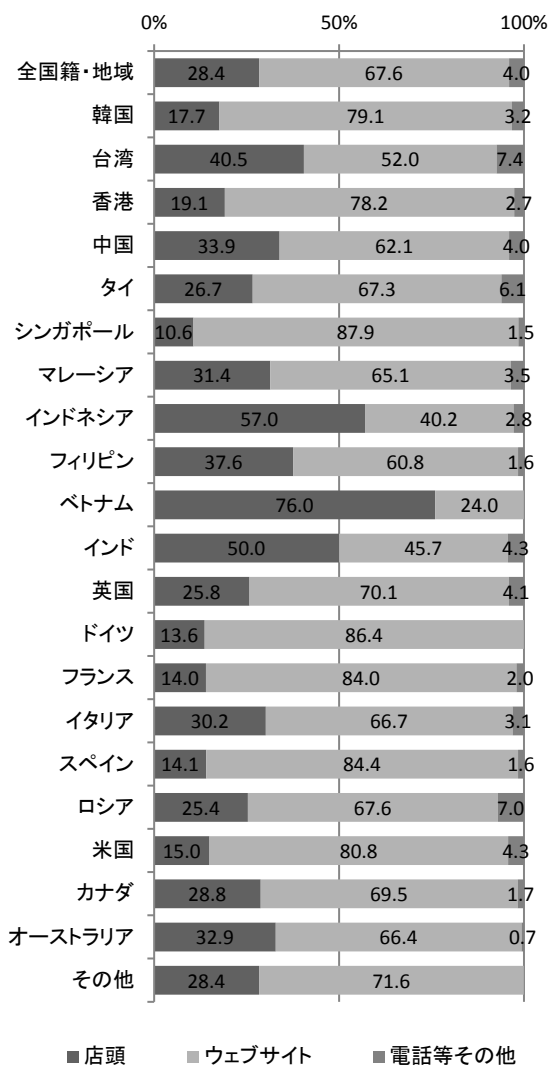
図表 1-14 旅行手配方法
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



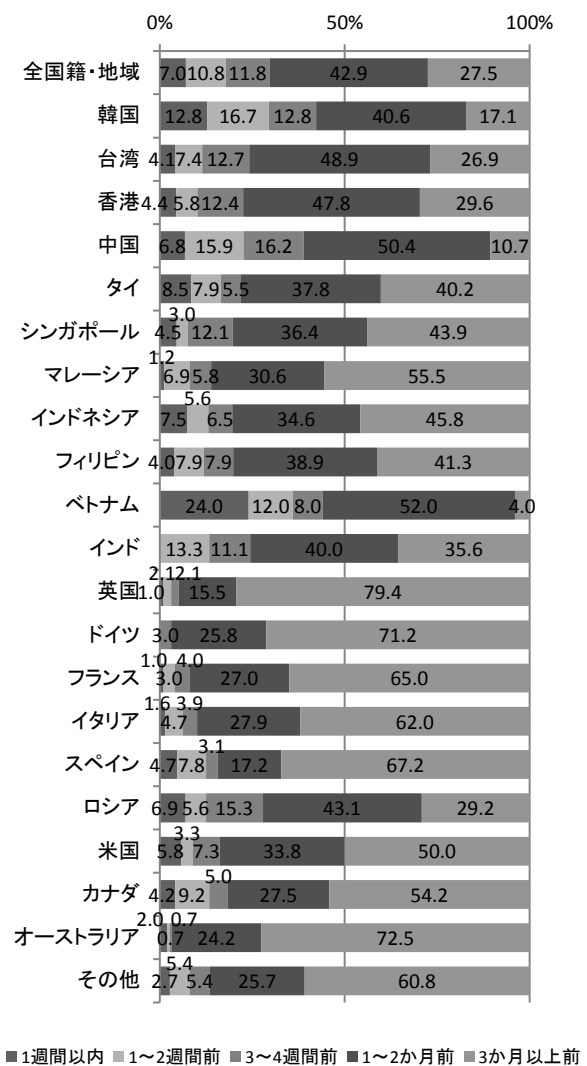
注) 「同行者」の設問は複数回答。上記図表では「同行者」を2つ以上選択した回答を「その他」として集計している。

- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**申込方法**では、「店頭」の割合が 28.4%、「ウェブサイト」の割合が 67.6%を占める（図表 1-15）。
- 国籍・地域別では、「店頭」の割合がベトナムで 76.0%と他の国籍・地域に比べ高い。「ウェブサイト」はシンガポールやドイツ、フランス、スペイン、米国で 8 割超を占める。
- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**手配の時期**では、出発の「1～2 か月前」が 42.9%と最も高い割合を占める（図表 1-16）。
- 国籍・地域別では、出発の「3 か月以上前」の割合が英国やドイツ、オーストラリアで 7 割超と他の国籍・地域に比べ高い。

図表 1-15 申込方法
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



図表 1-16 手配の時期
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



2. 訪日外国人の旅行支出

(1) 旅行支出の構造

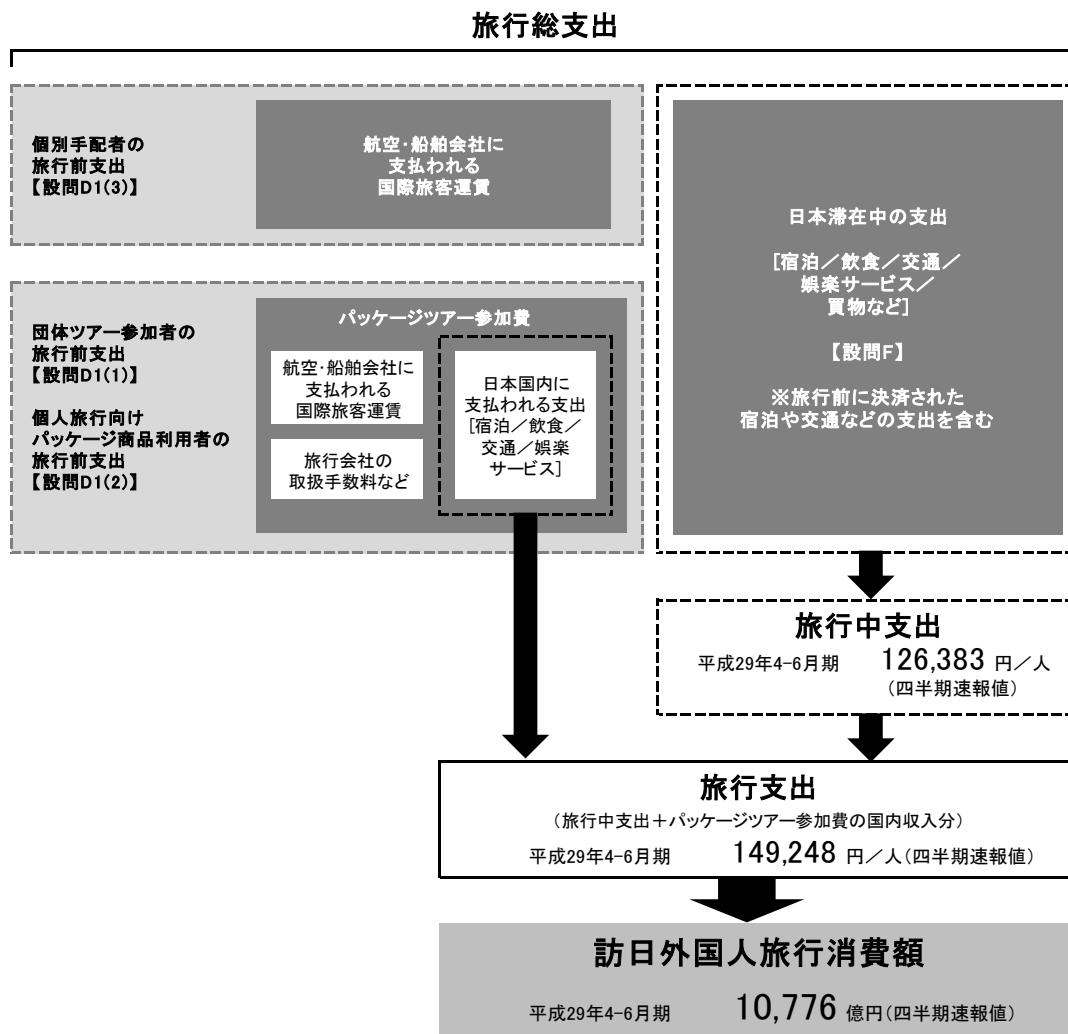
- 本調査における訪日外国人の旅行支出の構造を図表 2-1 に示す。
- 旅行前支出は旅行手配方法別に捉え方が異なる。団体ツアー参加者^{注1}および個人旅行パッケージ利用者^{注2}についてはパッケージツアー参加費を旅行前支出として尋ねている。一方、個別手配者^{注3}については航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃を旅行前支出として尋ねている。
- 旅行中支出とは、日本滞在中の支出であり、宿泊料金や飲食費、交通費、娯楽サービス費、買物代など日本滞在中に支払ったすべての旅行消費支出を尋ねている。

注1) 旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した人

注2) 往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した人

注3) 往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した人

図表 2-1 訪日外国人消費動向調査における旅行支出の構造 概念図



- **パッケージツアー参加費**には、日本国内に支払われる支出（宿泊／飲食／交通／娯楽サービスなど）や航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃などが含まれる。本調査では、このうち日本国内に支払われる支出（以下、国内収入分）を旅行中支出に加算することにより、訪日外国人旅行消費額（総額）を推計する。

(2) 旅行前支出

- **団体ツアー**の購入者単価は1人当たり平均127,345円、**個人旅行パッケージ**の購入者単価は1人当たり平均119,666円であった（図表2-2）。
- **個別手配者**の国際旅客運賃（出発国から日本までの往復運賃）の購入者単価は1人当たり平均66,699円であった。

(3) 旅行中支出

- 日本滞在中に支出された**旅行中支出**は1人当たり平均126,383円であった。旅行手配方法別では、団体ツアー参加者では1人当たり平均83,200円、個人旅行パッケージ利用者では1人当たり平均109,844円、個別手配者では1人当たり平均142,645円であった（図表2-3）。
- 旅行前支出と旅行中支出を合算した**旅行総支出**は、1人当たり平均214,996円であった（図表2-4）。

図表 2-2 訪日外国人 1 人当たり旅行前支出（旅行手配方法別） ※四半期速報値

【団体ツアー参加者】			【個人旅行パッケージ利用者】			【個別手配者】		
国籍・地域	(%)	(円/人)	国籍・地域	(%)	(円/人)	国籍・地域	(%)	(円/人)
全国籍・地域	20.4%	127,345	全国籍・地域	9.4%	119,666	全国籍・地域	70.3%	66,699
韓国	14.3%	78,546	韓国	4.5%	74,951	韓国	81.2%	27,676
台湾	37.9%	127,990	台湾	13.2%	77,392	台湾	48.9%	46,826
香港	8.8%	113,810	香港	19.5%	99,594	香港	71.8%	50,710
中国	29.4%	103,124	中国	13.1%	111,569	中国	57.5%	53,758
タイ	21.5%	118,260	タイ	3.7%	86,976	タイ	74.8%	76,220
シンガポール	4.4%	193,403	シンガポール	4.4%	169,477	シンガポール	91.2%	85,079
マレーシア	23.2%	165,430	マレーシア	9.6%	113,590	マレーシア	67.2%	61,072
インドネシア	17.3%	160,234	インドネシア	10.3%	160,386	インドネシア	72.4%	72,149
フィリピン	8.2%	156,374	フィリピン	6.7%	158,264	フィリピン	85.1%	55,265
ベトナム	22.4%	214,489	ベトナム	3.4%	121,550	ベトナム	74.1%	74,879
インド	10.1%	213,933	インド	2.8%	364,721	インド	87.2%	101,500
英国	10.0%	471,948	英国	8.8%	405,159	英国	81.3%	196,811
ドイツ	6.3%	373,630	ドイツ	3.9%	220,503	ドイツ	89.8%	136,485
フランス	5.5%	446,255	フランス	2.7%	402,693	フランス	91.8%	106,296
イタリア	14.3%	430,568	イタリア	4.9%	334,123	イタリア	80.8%	97,601
スペイン	8.0%	452,483	スペイン	2.3%	220,503	スペイン	89.8%	109,648
ロシア	4.8%	127,453	ロシア	3.2%	208,257	ロシア	92.1%	85,608
米国	6.8%	445,080	米国	2.6%	349,773	米国	90.6%	148,953
カナダ	8.1%	362,162	カナダ	5.6%	204,562	カナダ	86.3%	104,544
オーストラリア	9.7%	402,113	オーストラリア	6.2%	374,753	オーストラリア	84.1%	184,783
その他	3.7%	78,916	その他	6.4%	406,522	その他	89.9%	136,756

図表 2-3 訪日外国人 1 人当たり旅行中支出（国籍・地域別） ※四半期速報値

国籍・地域	(円/人)	(円/人)	(円/人)	(円/人)	b.平均泊数	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)
	a.旅行中支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行中支出 (=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者
全国籍・地域	126,383	83,200	109,844	142,645	7.9	15,920	18,062	18,279	15,569
韓国	60,454	27,093	47,265	67,601	3.6	16,732	10,684	17,205	17,556
台湾	87,646	53,648	82,412	118,309	6.3	13,946	12,707	16,981	14,305
香港	125,571	68,238	105,941	138,616	5.2	24,191	15,238	20,466	26,244
中国	195,615	146,056	160,243	231,126	9.2	21,366	28,293	27,732	19,322
タイ	90,307	61,858	70,633	101,162	7.5	11,966	16,640	8,693	11,737
シンガポール	141,444	64,677	86,407	150,534	7.2	19,561	13,616	12,801	20,416
マレーシア	114,246	94,395	78,759	127,103	7.6	15,024	19,909	9,644	14,932
インドネシア	102,026	70,395	87,438	112,612	7.0	14,588	11,733	15,043	15,221
フィリピン	82,426	56,588	58,386	87,184	19.7	4,187	10,779	5,976	3,987
ベトナム	149,420	89,839	295,000	159,263	29.6	5,041	18,249	45,385	4,171
インド	134,482	52,601	174,217	145,551	17.1	7,887	4,304	20,740	8,138
英国	199,837	115,415	22,576	229,339	13.2	15,161	11,688	2,656	16,274
ドイツ	168,413	52,412	61,098	187,407	11.4	14,751	6,077	5,554	16,112
フランス	189,811	187,049	132,932	191,807	11.7	16,197	18,029	9,329	16,360
イタリア	182,391	65,377	139,366	210,792	11.5	15,815	6,745	12,799	17,717
スペイン	177,173	70,897	81,125	189,026	14.8	11,993	7,635	18,028	12,180
ロシア	152,976	52,384	86,798	161,529	16.2	9,467	9,822	3,156	9,893
米国	167,800	71,619	58,023	179,989	13.6	12,370	7,162	3,014	13,171
カナダ	162,270	35,601	132,016	178,194	12.4	13,106	3,673	11,881	14,012
オーストラリア	182,894	77,948	72,660	206,534	11.8	15,527	8,182	10,380	16,669
その他	193,589	87,056	178,668	200,959	11.5	16,787	9,949	9,063	18,168

図表 2-4 訪日外国人 1 人当たり旅行総支出（国籍・地域別） ※四半期速報値

国籍・地域	(円/人)	(円/人)	(円/人)	(円/人)	b.平均泊数	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)
	a.旅行総支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行総支出 (=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者
全国籍・地域	214,996	211,091	230,806	213,167	7.9	27,082	45,827	38,409	23,267
韓国	97,731	105,004	123,249	94,843	3.6	27,050	41,407	44,864	24,631
台湾	173,099	181,904	164,699	167,237	6.3	27,543	43,085	33,937	20,221
香港	194,866	184,001	211,012	191,793	5.2	37,540	41,088	40,764	36,311
中国	275,997	248,965	271,658	294,752	9.2	30,146	48,228	47,013	24,641
タイ	178,547	184,468	164,795	177,134	7.5	23,659	49,623	20,282	20,552
シンガポール	232,782	258,080	255,884	228,663	7.2	32,193	54,333	37,909	31,012
マレーシア	215,092	273,985	188,865	197,275	7.6	28,287	57,786	23,126	23,176
インドネシア	208,610	240,360	231,628	194,804	7.0	29,829	40,060	39,850	26,331
フィリピン	159,903	213,148	223,762	149,749	19.7	8,123	40,600	22,905	6,848
ベトナム	264,718	301,382	416,550	234,250	29.6	8,932	61,218	64,085	6,134
インド	269,954	259,672	633,400	256,667	17.1	15,833	21,246	75,405	14,351
英国	451,058	588,257	352,386	436,645	13.2	34,220	59,570	41,457	30,985
ドイツ	360,284	433,944	281,601	359,462	11.4	31,556	50,312	25,600	30,904
フランス	330,001	759,744	526,938	300,388	11.7	28,159	73,228	36,978	25,622
イタリア	365,784	496,021	506,129	322,540	11.5	31,716	51,177	46,481	27,109
スペイン	319,605	530,277	370,503	298,733	14.8	21,635	57,107	82,334	19,250
ロシア	254,212	151,594	308,257	256,724	16.2	15,732	28,424	11,209	15,723
米国	359,135	530,989	353,243	341,580	13.6	26,474	53,099	18,350	24,996
カナダ	303,586	401,680	307,710	294,854	12.4	24,520	41,443	27,694	23,185
オーストラリア	319,157	431,976	519,152	299,279	11.8	27,094	45,346	74,165	24,154
その他	383,972	137,416	585,189	364,923	11.5	33,296	15,705	29,684	32,991

(4) 旅行支出の推計

訪日外国人の旅行支出および旅行消費額は、訪日外国人が日本国内で支払った旅行中支出に、パッケージツアー参加費に含まれる宿泊料金や飲食費、交通費などの国内収入分（以下、パッケージ内訳）を加算することにより推計する（平成 26 年より四半期報告書においてもパッケージ内訳を含む旅行支出を推計している）。

- 今期のパッケージ内訳は 1 人当たり平均 22,865 円と推計される（図表 2-5）。
- 旅行中支出にパッケージ内訳を加えた今期の旅行支出は、1 人当たり平均 149,248 円と推計される。
- これに今期の訪日外客数を乗じることで、平成 29 年 4-6 月期の訪日外国人旅行消費額は 1 兆 776 億円（四半期速報値）と推計される。

図表 2-5 訪日外国人1人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額の推移

暦年		(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)		(億円)	
		a. 日本国内での旅行中支出 ^{注1} (パッケージ内訳を含まない)	前年比	b. パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分 ^{注1・注2} (パッケージ内訳)	前年比	c. 旅行支出 ^{注1} (パッケージ内訳を含む) (=a+b)	前年比	d. 訪日外客数 ^{注3} (JNTO)	前年比	e. 訪日外国人旅行消費額 ^{注1} (=c × d)	前年比
平成28年	平成28年	129,367	-10.1%	26,528	-18.0%	155,896	-11.5%	24,039,053	21.8%	37,476	7.8%
	平成29年										
四半期	平成28年1-3月期	136,551	-4.6%	25,192	-9.5%	161,743	-5.4%	5,752,819	39.3%	9,305	31.7%
	平成28年4-6月期	129,451	-9.8%	30,482	-10.5%	159,933	-9.9%	5,960,993	19.0%	9,534	7.2%
	平成28年7-9月期	127,869	-15.0%	27,253	-26.0%	155,123	-17.1%	6,263,284	17.1%	9,716	-2.9%
	平成28年10-12月期	124,014	-10.1%	23,160	-22.0%	147,174	-12.2%	6,061,957	15.5%	8,922	1.3%
	平成29年1-3月期	126,889	-7.1%	21,181	-15.9%	148,070	-8.5%	6,537,103	13.6%	9,680	4.0%
	平成29年4-6月期	126,383	-2.4%	22,865	-25.0%	149,248	-6.7%	7,220,170	21.1%	10,776	13.0%
	平成29年7-9月期										
	平成29年10-12月期										

注1) 訪日外客数 (JNTO) の更新等に伴い、前期公表値から一部数値を改訂している。

注2) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者 (参加費0円) も含めた全体平均の値である。

注3) 訪日外客数 (JNTO) は、平成28年および平成29年1-4月は暫定値、平成29年5-6月は推計値を使用している。

【訪日外国人旅行消費額の推計方法（パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分の加算）】

パッケージツアー参加費には、「出発国から日本までの往復運賃」に加え、日本国内に支払われる「宿泊料金」「飲食費」「交通費」「娯楽サービス費」が含まれているものと仮定する。これらの費目のうち、「出発国から日本までの往復運賃」を除く費目の支出を、日本国内に支払われる支出（国内収入分）とみなす。

訪日外国人旅行消費額は、「旅行中支出」に「パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分」の金額を加算することにより推計する。パッケージツアー参加費の内訳は、観光・レジャー目的の個人手配者の旅行支出における費目別構成比を用いて配分した。なお、この配分は国籍・地域毎（20 市場と「その他の国籍・地域」の 21 区分）に行っている。

本報告書で推計している訪日外国人旅行消費額には、日本の航空会社および船舶会社に支払われる国際旅客運賃（往復運賃）が含まれない点に留意されたい。

- 今期の旅行支出を国籍・地域別にみると、英国(25.1万円)、イタリア(23.3万円)、中国(22.5万円)の順で高い。また、韓国(7.0万円)は他の国籍・地域に比べて旅行支出が低い(図表2-6)。
- 今期の訪日外国人旅行消費額を国籍・地域別にみると、①中国3,682億円(構成比34.2%)、②台湾1,536億円(同14.3%)、③韓国1,177億円(同10.9%)、④香港852億円(同7.9%)、⑤米国767億円(同7.1%)の順となっている。
- 前述の上位5ヶ国・地域合計で8,014億円(構成比74.4%)を占める。エリア別では、東アジア4ヶ国・地域合計で7,247億円(同67.2%)、東南アジア6ヶ国(タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム)合計で1,033億円(同9.6%)、欧州5ヶ国(英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン)合計で606億円(同5.6%)となっている。

図表 2-6 訪日外国人1人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額(国籍・地域別) ※四半期速報値

平成29年4-6月期	(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)		(億円)		
	a. 日本国内での旅行中支出 (パッケージ内訳を含まない)		b. パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分 ^{注1} (パッケージ内訳)		c. 旅行支出 (パッケージ内訳を含む) (=a+b)		d. 訪日外客数 ^{注2} (JNTO)		e. 訪日外国人旅行消費額 (=c×d)		
		前年比		前年比		前年比		前年比		構成比	前年比
全国籍・地域	126,383	-2.4%	22,865		149,248	-6.7%	7,220,170	21.1%	10,776	100.0%	13.0%
韓国	60,454	-3.6%	9,475		69,929	0.9%	1,682,427	67.7%	1,177	10.9%	69.2%
台湾	87,646	-0.5%	34,775		122,422	-0.7%	1,254,448	8.4%	1,536	14.3%	7.6%
香港	125,571	2.4%	18,154		143,726	-2.9%	592,794	37.7%	852	7.9%	33.7%
中国	195,615	8.1%	29,870		225,485	2.5%	1,633,081	1.8%	3,682	34.2%	4.3%
タイ	90,307	-16.0%	14,726		105,033	-25.7%	279,159	5.8%	293	2.7%	-21.3%
シンガポール	141,444	-3.1%	9,644		151,088	-18.0%	105,980	14.7%	160	1.5%	-5.9%
マレーシア	114,246	-15.5%	31,015		145,261	-14.0%	109,152	14.3%	159	1.5%	-1.7%
インドネシア	102,026	9.3%	26,232		128,258	-7.0%	108,415	44.3%	139	1.3%	34.3%
フィリピン	82,426	-21.4%	13,383		95,810	-18.4%	137,522	29.2%	132	1.2%	5.5%
ベトナム	149,420	-24.9%	31,351		180,771	-24.2%	82,928	23.3%	150	1.4%	-6.5%
インド	134,482	-7.4%	15,903		150,385	-3.6%	40,670	9.4%	61	0.6%	5.4%
英国	199,837	42.3%	51,335		251,171	36.2%	82,557	13.3%	207	1.9%	54.3%
ドイツ	168,413	-5.9%	20,620		189,033	-12.5%	53,615	14.8%	101	0.9%	0.4%
フランス	189,811	10.4%	22,472		212,283	3.0%	78,505	6.3%	167	1.5%	9.4%
イタリア	182,391	26.5%	50,719		233,110	25.2%	34,149	15.7%	80	0.7%	44.9%
スペイン	177,173	-1.5%	24,952		202,125	-9.7%	25,427	36.1%	51	0.5%	22.9%
ロシア	152,976	-24.5%	7,486		160,462	-27.1%	20,533	57.1%	33	0.3%	14.5%
米国	167,800	5.5%	22,160		189,960	-0.2%	403,790	14.9%	767	7.1%	14.8%
カナダ	162,270	15.2%	26,956		189,226	14.2%	82,085	24.2%	155	1.4%	41.8%
オーストラリア	182,894	-6.9%	29,652		212,546	-9.1%	120,702	21.2%	257	2.4%	10.1%
その他	193,589	8.4%	17,670		211,259	-4.9%	292,231	14.1%	617	5.7%	8.6%

注1) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者(参加費0円)も含めた全体平均の値である。

注2) 訪日外客数(JNTO)は平成29年4月は暫定値、同年5-6月は推計値を使用している。

(5) 費目別にみる旅行支出

- 費目別旅行支出（パッケージツアー参加費内訳を含む）を国籍・地域別にみると、欧米やオーストラリアで「宿泊料金」が高い傾向がみられる。「買物代」は中国が 13.1 万円と圧倒的に高い(図表 2-7)。
- 費目別旅行消費額（パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分を含む）を国籍・地域別にみると、いずれの費目も中国が最も高くなっている。特に「買物代」は 2,141 億円と他の国籍・地域に比べ突出して高い。

図表 2-7 費目別にみる訪日外国人1人当たり旅行支出(国籍・地域別) ※四半期速報値

(円/人)

国籍・地域	【費目別旅行支出】						
	旅行支出 総額	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽 サービス 費	買物代	その他
全国籍・地域	149,248	41,066	28,894	16,797	4,750	57,420	320
韓国	69,929	22,190	17,515	7,519	3,093	18,987	625
台湾	122,422	30,198	25,385	13,744	4,314	48,096	684
香港	143,726	36,406	28,634	16,954	5,623	56,100	8
中国	225,485	40,556	33,257	15,915	4,430	131,128	198
タイ	105,033	32,207	19,091	16,057	6,137	31,524	16
シンガポール	151,088	54,534	26,773	21,712	3,897	44,172	0
マレーシア	145,261	40,696	34,019	21,940	5,837	42,744	24
インドネシア	128,258	41,985	23,095	20,562	7,369	35,245	3
フィリピン	95,810	23,343	19,637	12,358	5,786	34,686	0
ベトナム	180,771	43,848	42,071	18,193	2,780	73,879	0
インド	150,385	66,547	32,293	22,156	3,432	25,958	0
英国	251,171	114,961	55,442	39,885	9,237	31,647	0
ドイツ	189,033	83,453	37,715	34,900	6,377	26,588	0
フランス	212,283	84,768	47,988	37,894	7,635	33,997	0
イタリア	233,110	100,344	47,383	48,933	4,440	31,754	256
スペイン	202,125	75,444	44,853	43,466	10,005	27,939	417
ロシア	160,462	45,591	33,547	21,947	6,290	53,048	38
米国	189,960	82,564	43,302	31,134	7,319	25,594	46
カナダ	189,226	79,187	46,036	28,294	5,029	30,657	23
オーストラリア	212,546	83,810	47,460	36,286	8,416	36,574	0
その他	211,259	79,748	45,624	31,445	6,017	48,335	90

- 旅行消費額の費目別構成比をみると、インドや欧州、米国、カナダ、オーストラリアでは「宿泊料金」の割合が 4 割前後と高い傾向がみられる。中国では「買物代」が 58.2%と高い割合を占める(図表 2-8)。

図表 2-8 費目別にみる訪日外国人旅行消費額(国籍・地域別) ※四半期速報値

(億円) (％)

国籍・地域	【費目別旅行消費額】							【費目別旅行消費額 構成比】(ヨコ計100%)					
	消費額 総額	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽 サービス 費	買物代	その他	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽 サービス 費	買物代	その他
全国籍・地域	10,776	2,965	2,086	1,213	343	4,146	23	27.5%	19.4%	11.3%	3.2%	38.5%	0.2%
韓国	1,177	373	295	127	52	319	11	31.7%	25.0%	10.8%	4.4%	27.2%	0.9%
台湾	1,536	379	318	172	54	603	9	24.7%	20.7%	11.2%	3.5%	39.3%	0.6%
香港	852	216	170	101	33	333	0	25.3%	19.9%	11.8%	3.9%	39.0%	0.0%
中国	3,682	662	543	260	72	2,141	3	18.0%	14.7%	7.1%	2.0%	58.2%	0.1%
タイ	293	90	53	45	17	88	0	30.7%	18.2%	15.3%	5.8%	30.0%	0.0%
シンガポール	160	58	28	23	4	47	0	36.1%	17.7%	14.4%	2.6%	29.2%	0.0%
マレーシア	159	44	37	24	6	47	0	28.0%	23.4%	15.1%	4.0%	29.4%	0.0%
インドネシア	139	46	25	22	8	38	0	32.7%	18.0%	16.0%	5.7%	27.5%	0.0%
フィリピン	132	32	27	17	8	48	0	24.4%	20.5%	12.9%	6.0%	36.2%	0.0%
ベトナム	150	36	35	15	2	61	0	24.3%	23.3%	10.1%	1.5%	40.9%	0.0%
インド	61	27	13	9	1	11	0	44.3%	21.5%	14.7%	2.3%	17.3%	0.0%
英国	207	95	46	33	8	26	0	45.8%	22.1%	15.9%	3.7%	12.6%	0.0%
ドイツ	101	45	20	19	3	14	0	44.1%	20.0%	18.5%	3.4%	14.1%	0.0%
フランス	167	67	38	30	6	27	0	39.9%	22.6%	17.9%	3.6%	16.0%	0.0%
イタリア	80	34	16	17	2	11	0	43.0%	20.3%	21.0%	1.9%	13.6%	0.1%
スペイン	51	19	11	11	3	7	0	37.3%	22.2%	21.5%	4.9%	13.8%	0.2%
ロシア	33	9	7	5	1	11	0	28.4%	20.9%	13.7%	3.9%	33.1%	0.0%
米国	767	333	175	126	30	103	0	43.5%	22.8%	16.4%	3.9%	13.5%	0.0%
カナダ	155	65	38	23	4	25	0	41.8%	24.3%	15.0%	2.7%	16.2%	0.0%
オーストラリア	257	101	57	44	10	44	0	39.4%	22.3%	17.1%	4.0%	17.2%	0.0%
その他	617	233	133	92	18	141	0	37.7%	21.6%	14.9%	2.8%	22.9%	0.0%

(6) 来訪目的別にみる旅行支出

- 来訪目的別に旅行支出（パッケージツアー参加費内訳を含む）をみると、「観光・レジャー」は1人当たり平均151,326円、「親族・知人訪問」は1人当たり平均116,970円、「業務（展示会・見本市／国際会議／企業ミーティング／研修／その他ビジネス）」は1人当たり平均140,369円などとなっている（図表2-9）。
- 来訪目的別に旅行消費額（パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分を含む）を推計すると、「観光・レジャー」目的が7,264億円で全体の74.9%を占める。これに対し「業務」目的の旅行消費額は1,903億円で、全体の16.1%を占める。

図表2-9 来訪目的別にみる訪日外国人1人当たり旅行支出（主要国籍・地域別） ※四半期速報値

	主な来訪目的	観光・レジャー	親族・知人訪問	留学	治療・検診	イベント	インセンティブツアー	業務	展示会・見本市	国際会議	企業ミーティング	研修	その他ビジネス	その他 ^{注1}	MICE関連 ^{注2} (再掲)
a. 旅行支出 (円/人)	全国籍・地域	151,326	116,970	486,552	98,154	161,049	142,342	140,369	124,181	110,186	125,298	170,331	149,582	162,948	132,753
	韓国	67,479	59,939	351,994	54,537	50,778	76,866	81,549	81,620	69,040	70,614	80,898	88,242	70,893	73,957
	台湾	121,464	80,503	588,965	81,570	74,364	117,492	112,105	80,457	111,640	90,936	283,241	110,051	186,592	112,747
	香港	149,849	94,771	-	-	315,635	-	92,883	-	69,390	111,981	94,708	86,300	91,512	117,108
	中国	230,293	206,419	555,326	198,763	291,386	203,347	193,133	180,026	107,692	163,417	202,036	214,650	246,993	173,854
	米国	201,548	120,846	418,743	163,581	-	-	187,668	260,412	157,848	203,555	294,446	163,891	153,678	216,451

【参考】

b. 外客数 目的別 構成比 (%) ヨコ計=100	全国籍・地域	74.1	4.7	0.5	0.2	0.2	0.7	17.1	1.1	1.3	4.7	1.6	8.4	2.6	9.5
	韓国	75.8	3.8	0.3	0.1	0.2	0.3	17.6	1.9	0.9	4.6	1.1	9.2	1.8	8.9
	台湾	80.7	2.9	0.3	0.5	0.3	0.9	10.8	0.6	1.7	3.1	0.6	4.9	3.7	7.1
	香港	87.0	1.9	0.0	0.0	0.4	0.0	9.9	0.0	0.8	2.7	1.1	5.3	0.8	5.0
	中国	73.6	3.7	1.0	0.1	0.1	1.1	19.2	1.5	1.2	4.0	2.4	10.1	1.2	10.3
	米国	53.5	11.3	2.1	0.1	0.0	0.0	27.8	0.5	1.1	9.0	2.0	15.2	2.6	12.6
c. 訪日 外客数 ^{注3} (万人)	全国籍・地域	5349	34.1	3.6	1.1	1.3	4.8	123.6	7.8	9.2	34.0	11.8	60.8	18.6	68.8
	韓国	127.6	6.5	0.5	0.2	0.3	0.5	29.6	3.2	1.4	7.7	1.9	15.4	3.1	15.0
	台湾	101.2	3.6	0.3	0.6	0.3	1.2	13.6	0.7	2.1	3.9	0.7	6.1	4.6	8.9
	香港	51.6	1.1	0.0	0.0	0.2	0.0	5.9	0.0	0.5	1.6	0.7	3.2	0.5	2.9
	中国	120.3	6.0	1.6	0.2	0.1	1.8	31.4	2.5	1.9	6.5	4.0	16.4	2.0	16.8
	米国	21.6	4.5	0.9	0.1	0.0	0.0	11.2	0.2	0.4	3.6	0.8	6.2	2.1	5.1
d. 旅行 消費額 (億円) (=a×c)	全国籍・地域	8,094	399	174	11	21	68	1,735	96	101	425	202	910	304	914
	韓国	861	39	18	1	1	4	242	26	10	55	15	136	22	111
	台湾	1,229	29	20	5	3	14	152	6	23	36	20	68	87	101
	香港	773	11	0	0	7	0	55	0	3	18	6	27	4	34
	中国	2,770	124	88	4	3	36	606	45	20	107	81	352	49	293
	米国	435	55	36	1	0	0	211	6	7	74	24	101	32	110
e. 旅行 消費額 目的別 構成比 (%) ヨコ計=100	全国籍・地域	74.9%	3.7%	1.6%	0.1%	0.2%	0.6%	16.1%	0.9%	0.9%	3.9%	1.9%	8.4%	2.8%	8.5%
	韓国	72.5%	3.3%	1.5%	0.1%	0.1%	0.4%	20.3%	2.2%	0.8%	4.6%	1.3%	11.5%	1.8%	9.3%
	台湾	79.9%	1.9%	1.3%	0.3%	0.2%	0.9%	9.9%	0.4%	1.5%	2.3%	1.3%	4.4%	5.6%	6.5%
	香港	91.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	6.4%	0.0%	0.4%	2.1%	0.8%	3.2%	0.5%	4.1%
	中国	75.3%	3.4%	2.4%	0.1%	0.1%	1.0%	16.5%	1.2%	0.6%	2.9%	2.2%	9.6%	1.3%	8.0%
	米国	56.6%	7.1%	4.7%	0.1%	0.0%	0.0%	27.4%	0.7%	0.9%	9.6%	3.1%	13.1%	4.2%	14.3%
f. 回答数 ^{注4}	全国籍・地域	7,264	509	51	13	18	58	1,903	125	119	553	162	944	197	1,035
	韓国	3,024	153	12	4	6	13	702	75	34	183	44	366	67	355
	台湾	873	31	3	5	3	10	117	6	18	34	6	53	35	77
	香港	228	5	0	0	1	0	26	0	2	7	3	14	1	13
	中国	1,143	57	15	2	1	17	298	24	18	62	38	156	18	160
	米国	404	85	16	1	0	0	210	4	8	68	15	115	22	95

注1) 主な来訪目的のうち、「ハネムーン」「学校関連の旅行」「スポーツ・スポーツ観戦」「トランジット」については「その他」に含めている。

注2) 「MICE関連」は、主な来訪目的が「イベント」「インセンティブツアー」「展示会・見本市」「国際会議」「企業ミーティング」「研修」の回答の集計結果である。

注3) JNTO「訪日外客数」に、本調査から得られた「b.外客数目的別構成比」を乗じて算出した。

注4) 回答数の少ない数値については取り扱いに留意されたい。

注5) 旅行支出無回答者が存在するため、上表の来訪目的別旅行消費額の合計値は平成29年4-6月期旅行消費額とは一致しない。

3. 土産品の購入実態

(1) 費目別購入率

- 購入率（その費目を購入した人の割合）が最も高い費目は「菓子類」であり、66.7%が購入している。次いで「その他食料品・飲料・酒・たばこ」の購入率が63.2%と高い。国籍・地域別では、「菓子類」では韓国、「化粧品・香水」では中国、「医薬品・健康グッズ・トイレタリー」では台湾や中国の購入率が高い（図表 3-1）。

(2) 費目別購入者単価

- 費目別の購入者単価（その費目を購入した人における当該費目の1人当たり平均支出）は、「カメラ・ビデオカメラ・時計」が5.3万円と最も高い。特に香港では8.0万円と、他の国籍・地域に比べて高い。
- 来訪目的別では、購入率は観光・レジャー客の方が高い傾向にあるが、購入者単価は業務客の方が高い傾向がみられる（図表 3-2）。

図表 3-1 費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別）

費目	全国籍・地域		韓国		台湾		香港		中国		米国	
	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類	66.7%	8,708	80.5%	5,568	69.7%	8,686	63.8%	8,065	70.6%	12,173	40.0%	5,878
その他食料品・飲料・酒・たばこ	63.2%	10,412	59.6%	5,505	69.4%	10,237	59.6%	8,489	61.4%	13,408	69.9%	11,492
カメラ・ビデオカメラ・時計	6.5%	52,655	1.5%	19,215	4.1%	35,359	6.2%	80,259	12.4%	74,979	3.2%	27,712
電気製品	14.2%	30,577	2.8%	18,787	20.1%	23,129	12.3%	22,549	26.9%	42,472	5.2%	12,567
化粧品・香水	44.7%	30,283	33.6%	7,459	44.0%	13,956	45.4%	19,692	80.3%	56,237	10.5%	6,862
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	50.4%	18,581	47.5%	7,725	74.3%	17,262	61.9%	11,152	72.2%	31,909	14.6%	2,978
和服(着物)・民芸品	10.3%	14,071	3.8%	6,609	5.9%	9,988	13.8%	23,332	5.9%	17,179	27.6%	9,986
服(和服以外)・かばん・靴	36.7%	28,976	21.5%	14,780	39.8%	20,324	52.3%	22,491	45.2%	53,998	21.0%	20,118
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	12.8%	9,729	10.9%	6,879	9.6%	8,344	15.0%	10,335	12.0%	11,939	18.2%	8,783
書籍・絵葉書・CD・DVD	9.7%	6,940	3.4%	4,289	8.7%	9,805	15.8%	8,440	7.5%	6,908	22.7%	4,733

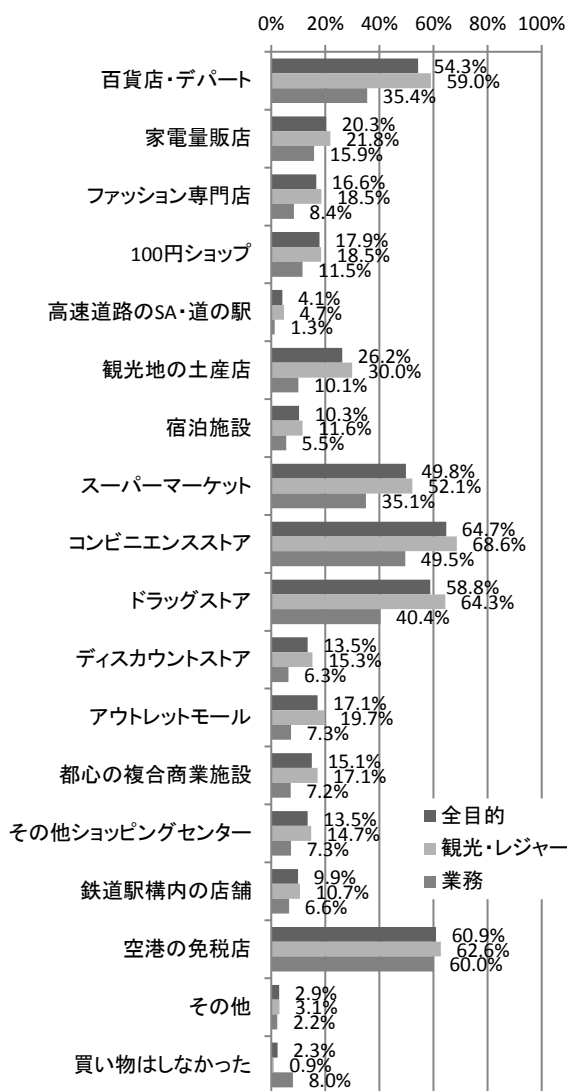
図表 3-2 来訪目的別にみる費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別）

費目	国籍・地域	来訪目的	韓国		台湾		香港		中国		米国	
			購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類		観光・レジャー	83.7%	5,383	72.7%	8,481	65.4%	8,264	71.1%	12,211	48.0%	5,728
		業務	70.1%	6,190	52.6%	8,744	41.7%	7,500	68.5%	12,463	24.9%	4,581
その他食料品・飲料・酒・たばこ		観光・レジャー	63.2%	4,922	70.6%	9,389	59.6%	8,200	62.3%	13,283	77.7%	10,816
		業務	47.4%	8,150	58.6%	11,922	54.2%	11,049	56.4%	14,819	54.1%	12,675
カメラ・ビデオカメラ・時計		観光・レジャー	1.7%	14,187	4.5%	34,861	6.1%	89,792	12.7%	65,597	3.7%	15,483
		業務	0.9%	70,750	2.6%	56,567	4.2%	-	12.1%	89,951	1.0%	133,329
電気製品		観光・レジャー	2.3%	12,744	19.9%	20,696	12.7%	19,511	28.8%	39,799	6.4%	11,265
		業務	3.6%	37,306	22.4%	31,834	12.5%	44,833	19.0%	61,368	1.0%	33,332
化粧品・香水		観光・レジャー	36.9%	6,864	48.0%	13,792	47.4%	19,901	83.6%	58,110	12.4%	6,946
		業務	21.6%	11,258	25.9%	14,990	25.0%	23,833	70.6%	51,717	6.2%	6,197
医薬品・健康グッズ・トイレタリー		観光・レジャー	52.2%	7,605	76.6%	16,647	64.9%	11,078	76.8%	33,109	16.6%	2,460
		業務	29.5%	8,859	62.9%	18,996	45.8%	12,850	57.8%	27,511	5.3%	2,913
和服(着物)・民芸品		観光・レジャー	4.5%	5,140	6.5%	10,550	15.4%	23,332	7.2%	18,548	35.1%	9,532
		業務	1.1%	38,000	1.7%	7,500	4.2%	-	1.7%	8,978	12.0%	10,297
服(和服以外)・かばん・靴		観光・レジャー	23.7%	13,804	43.0%	18,665	55.7%	21,860	48.7%	48,065	25.0%	21,800
		業務	10.6%	22,663	21.6%	24,309	29.2%	30,090	29.1%	74,718	13.4%	20,596
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品		観光・レジャー	12.1%	6,095	9.9%	6,195	16.2%	10,694	13.5%	11,953	24.0%	9,771
		業務	6.0%	13,758	3.4%	7,776	4.2%	-	5.5%	12,977	5.7%	6,217
書籍・絵葉書・CD・DVD		観光・レジャー	3.4%	4,345	9.0%	3,539	16.7%	8,493	7.7%	3,013	28.5%	4,736
		業務	2.6%	4,212	6.0%	7,286	4.2%	7,000	5.9%	4,583	7.2%	5,349

(3) 買物場所

- 買物場所は「コンビニエンスストア」(64.7%)、「空港の免税店」(60.9%)、「ドラッグストア」(58.8%)の順となっている(図表3-3)。
- 来訪目的別に見ると、「買い物はしなかった」を除く全ての項目で観光・レジャー客の利用率が業務客に比べ高い。また、業務客では「買い物はしなかった」の割合が8.0%を占める。

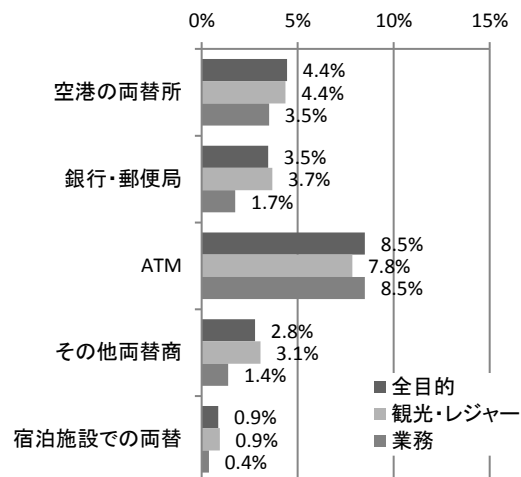
図表 3-3 買物場所
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



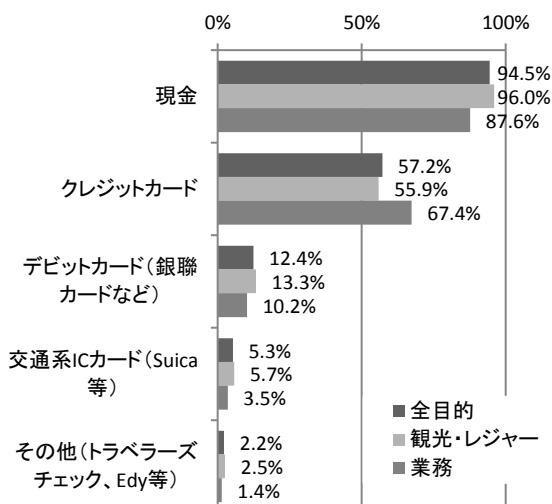
(4) 利用した金融機関と決済方法

- 利用した金融機関を見ると、「ATM」の利用率が8.5%と、他の金融機関に比べて高い(図表3-4)。
- 決済方法は「現金」の利用率が9割を超える。「クレジットカード」は観光・レジャー客に比べ業務客での利用率が高い(図表3-5)。

図表 3-4 利用した金融機関
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



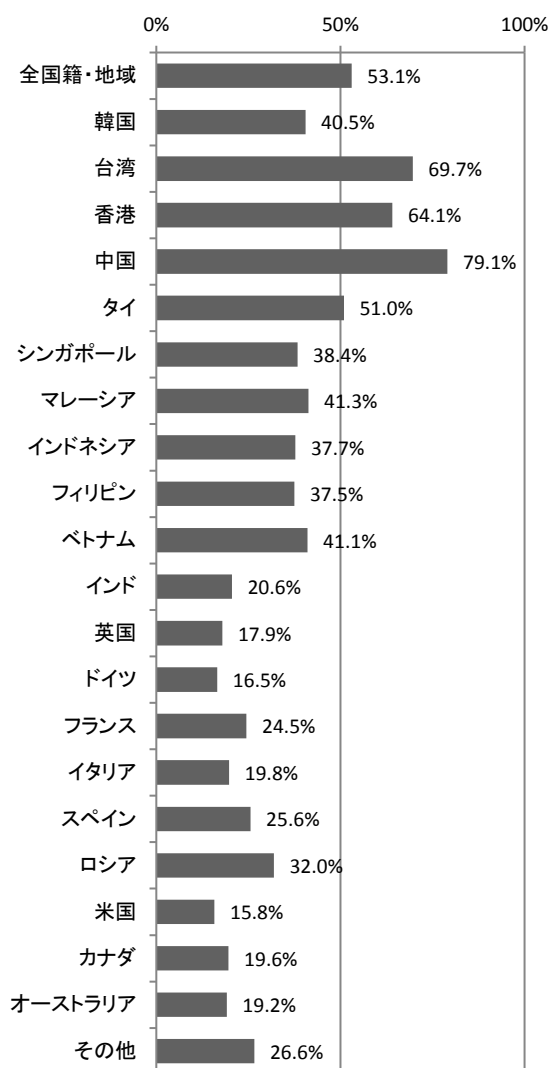
図表 3-5 利用した決済方法
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



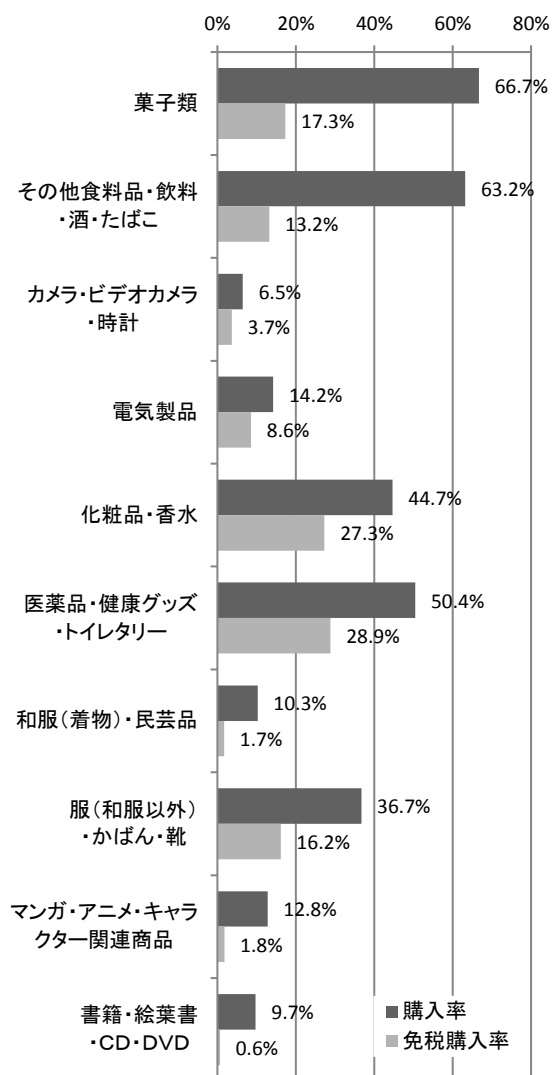
(5) 消費税免税手続きの実施状況

- 今回の日本滞在中に**消費税免税手続き**を実施した人の割合は全体の 53.1%である(図表 3-6)。
- 国籍・地域別にみると、中国で8割弱、台湾や香港で6割超と高い。一方、英国やドイツ、イタリア、米国、カナダ、オーストラリアでは2割未満と他の国籍・地域に比べて低い。
- 買物の費目別に、消費税免税手続きをして当該費目を購入した人の割合(費目別の**免税購入率**、分母は訪日外国人全体)をみると、「医薬品・健康グッズ・トイレタリー」(28.9%)が最も高く、次いで「化粧品・香水」(27.3%)、「菓子類」(17.3%)の順で高くなっている(図表 3-7)。

図表 3-6 消費税免税手続きの実施率(国籍・地域別)



図表 3-7 費目別購入率と費目別の免税購入率(全国籍・地域、複数回答)



4. 満足度と再訪意向

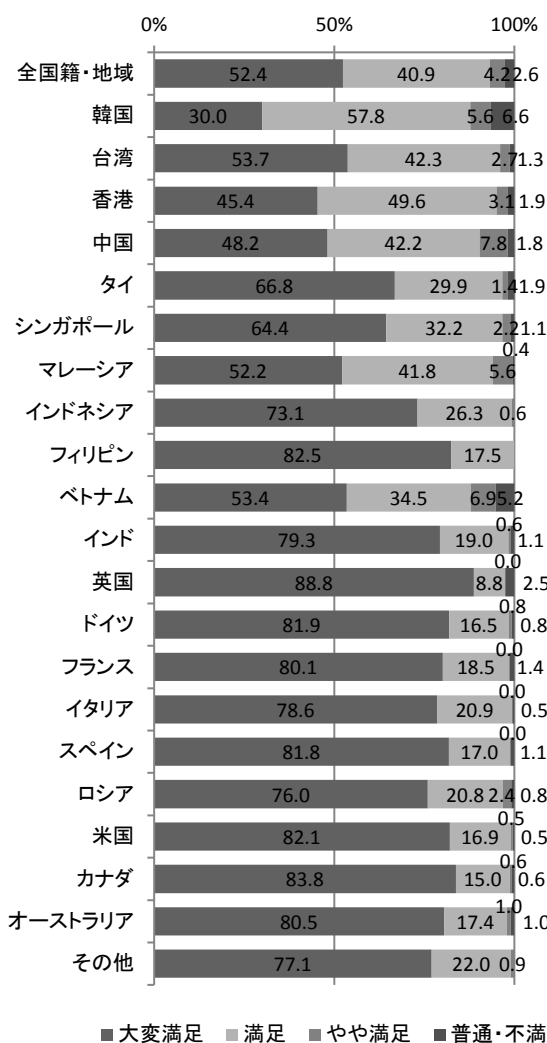
(1) 訪日旅行全体の満足度

- 今回の訪日旅行全体の満足度は「大変満足」52.4%、「満足」40.9%である（図表4-1）。
- 国籍・地域別では、フィリピンや英国、ドイツ、フランス、スペイン、米国、カナダ、オーストラリアで「大変満足」の割合が8割超と高い。

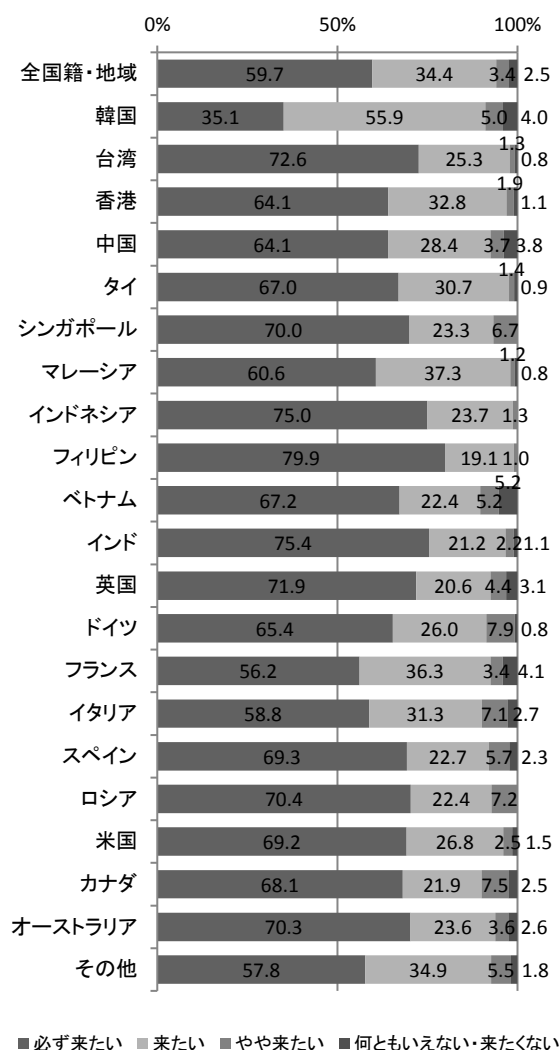
(2) 日本への再訪意向

- 日本への再訪意向では、「必ず来たい」が59.7%、「来たい」が34.4%である（図表4-2）。
- 国籍・地域別では、台湾やシンガポール、インドネシア、フィリピン、インド、英国、ロシア、オーストラリアで「必ず来たい」の割合が7割以上を占める。

図表 4-1 訪日旅行全体の満足度（国籍・地域別）



図表 4-2 日本への再訪意向（国籍・地域別）



(3) 最も満足した購入商品

- 今回の日本滞在中に購入した商品やサービスのうち、最も満足したものを自由回答形式で尋ねた。
- 最も満足した購入商品の割合を国籍・地域別にみると、韓国は「菓子類」(19.8%)、台湾は「医薬品・健康グッズ・トイレタリー」(22.1%)、香港は「服・かばん・靴」(25.6%)、中国は「化粧品・香水」(32.2%)、米国は「服・かばん・靴」(20.0%)の割合が高い(図表 4-3)。

- 満足した理由(自由回答形式)を11区分に分類し、商品区分毎に集計した結果を図表 4-4 に示す。「カメラ・ビデオカメラ」や「電気製品」「化粧品・香水」「医薬品・健康グッズ・トイレタリー」では「品質が良いから」とする回答が多く、「たばこ」では「価格が手頃・自国より安いから」とする回答が多かった。「服・かばん・靴」では、「デザインが良い・かわいい・きれい」に加え、「価格が手頃・自国より安いから」とする回答が多くみられた。

図表 4-3 最も満足した購入商品 (主な国籍・地域別)

商品区分	国籍・地域				
	韓国	台湾	香港	中国	米国
菓子類	19.8	11.2	11.1	6.4	6.3
酒	4.3	2.0	0.9	0.4	6.0
その他食料品・飲料	9.3	2.9	6.8	1.1	3.2
たばこ	0.8	0.4	0.0	0.9	0.0
カメラ・ビデオカメラ	0.2	1.1	0.0	0.9	2.5
時計	0.8	2.7	2.6	5.4	0.7
電気製品	2.1	14.7	5.1	11.1	3.5
化粧品・香水	10.5	11.2	12.0	32.2	2.5
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	19.0	22.1	16.2	9.5	1.1
和服・民芸品	1.7	1.3	0.9	1.6	16.8
服・かばん・靴	14.7	17.2	25.6	15.8	20.0
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	7.7	4.0	5.1	3.5	8.8
書籍・絵葉書・CD・DVD	0.6	1.1	0.0	1.2	4.9
その他の商品	7.9	7.4	13.7	9.5	20.4
その他	0.6	0.7	0.0	0.5	3.5
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	2,188	448	117	740	285

図表 4-4 最も満足した購入商品についてその理由 (全国籍・地域)

商品区分	回答数	【満足した理由 構成比】(ヨコ計100%)										
		品質が良いから	デザインが良い・かわいい・きれい	美味しいから	日本製だから	伝統的・日本独特なものだから	好きなブランド・商品だから	自国で入手が難しいから	お土産にいいから・頼まれたから	価格が手頃・自国より安いから	便利だから	その他
菓子類	638	0.3	2.4	51.7	2.7	3.3	6.0	2.5	23.0	6.3	0.0	1.9
酒	148	0.7	2.7	59.5	2.7	2.0	2.7	6.1	16.2	4.1	0.0	3.4
その他食料品・飲料	261	6.5	0.0	62.8	1.1	2.7	0.8	5.7	11.1	7.3	0.0	1.9
たばこ	26	0.0	0.0	15.4	3.8	3.8	3.8	23.1	11.5	30.8	0.0	7.7
カメラ・ビデオカメラ	65	38.5	6.2	0.0	15.4	0.0	13.8	3.1	1.5	20.0	0.0	1.5
時計	122	18.9	24.6	0.0	22.1	0.0	6.6	2.5	3.3	19.7	0.8	1.6
電気製品	261	31.8	5.4	0.0	21.8	0.0	6.5	5.4	1.5	18.0	1.9	7.7
化粧品・香水	631	37.6	0.8	0.0	13.8	0.2	13.9	2.4	6.5	21.7	0.0	3.2
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	621	64.4	0.2	0.0	7.1	0.0	6.3	2.1	7.2	8.2	0.5	4.0
和服・民芸品	225	3.6	39.6	0.0	4.4	23.6	5.3	3.1	14.2	0.0	0.4	5.8
服・かばん・靴	865	18.0	34.9	0.0	2.7	0.1	6.8	4.4	2.8	26.7	0.6	3.0
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	326	12.3	22.7	0.0	1.2	1.2	32.5	11.0	8.0	7.1	0.6	3.4
書籍・絵葉書・CD・DVD	60	10.0	11.7	0.0	3.3	5.0	18.3	21.7	3.3	5.0	10.0	11.7
その他の商品	457	22.1	30.0	0.0	5.3	3.9	5.0	3.1	13.6	8.8	2.0	6.3
その他	43	9.3	14.0	0.0	0.0	2.3	4.7	2.3	2.3	7.0	14.0	44.2
全体	4,749	23.2	14.5	12.3	6.6	2.4	8.8	4.3	9.4	13.6	0.8	4.1

注) 本表では国籍・地域別ウエイトバック集計を行っていない。

(4) 最も満足した飲食

- 最も満足した購入商品と同様に、今回の日本滞在中の飲食で最も満足したものを自由回答形式で尋ねた。
- 最も満足した飲食の割合を国籍・地域別にみると、韓国は「肉料理」(25.4%)、台湾と香港は「ラーメン」(それぞれ28.5%、22.2%)、中国は「魚料理」(23.5%)、米国は「寿司」(25.1%)の割合が高い(図表4-5)。

- 満足した理由(自由回答形式)を14区分に分類し、飲食区分毎に集計を行った結果を図表4-6に示す。いずれの飲食区分でも「美味しい」が圧倒的に多いが、「寿司」や「魚料理」では「品質が良い」の割合も高い。

図表 4-5 最も満足した飲食 (主な国籍・地域別)

飲食区分	国籍・地域				
	韓国	台湾	香港	中国	米国
寿司	23.5	12.1	17.0	12.7	25.1
ラーメン	17.7	28.5	22.2	18.8	20.0
そば・うどん	7.6	3.9	2.9	2.2	5.8
肉料理	25.4	18.6	20.5	21.2	15.4
魚料理(寿司を除く)	6.6	12.6	20.5	23.5	5.6
小麦粉料理	4.2	1.2	1.2	1.1	5.5
その他日本料理	6.2	9.7	5.8	6.5	8.4
外国の料理	0.5	0.5	0.0	0.4	0.9
その他料理	3.7	4.3	3.5	2.4	4.1
菓子類	1.6	4.6	2.9	7.3	3.9
果物	0.1	1.0	1.2	0.4	0.0
酒	1.6	0.9	1.8	0.8	2.9
その他食料品・飲料	1.2	2.0	0.6	2.6	2.4
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	3,090	586	171	833	585

図表 4-6 最も満足した飲食についてその理由 (全国籍・地域)

満足した理由	回答数	【満足した理由 構成比】(ヨコ計100%)													
		美味しい	品質が良い	量や種類が適切	価格が手頃・自国より安い	有名な料理・食品である	好きな料理・食品である	珍しい・新しい	健康に良い	デザインが良い・かわいい・きれい	伝統的・日本独特	自国で味わうことができないから	店のサービスや雰囲気	宗教や信条、体質等の理由	その他
飲食区分															
寿司	1,439	77.2	14.2	0.7	1.4	0.1	1.2	1.0	0.4	0.1	0.8	2.2	0.1	0.2	0.3
ラーメン	1,373	90.0	0.1	0.4	0.4	0.5	1.0	1.5	0.1	0.0	2.0	2.9	0.1	0.1	0.7
そば・うどん	388	86.1	1.5	0.0	0.5	0.0	0.5	1.8	0.8	0.3	3.6	1.5	1.0	0.3	2.1
肉料理	1,408	83.5	5.9	0.6	1.1	0.6	0.6	1.8	0.1	0.1	1.2	2.6	0.6	0.1	1.2
魚料理	690	69.9	22.3	1.0	0.6	0.1	0.9	0.7	0.1	0.4	0.7	2.0	0.6	0.0	0.6
小麦粉料理	267	77.2	0.4	0.7	0.0	0.4	1.9	8.2	0.4	0.0	4.1	3.7	0.7	0.0	2.2
その他日本料理	492	76.0	2.8	2.6	1.4	0.2	1.2	1.4	2.8	2.0	1.8	2.2	0.8	1.4	3.0
外国の料理	38	63.2	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	5.3	2.6	0.0	2.6	5.3	0.0	7.9	2.6
その他料理	265	80.8	2.3	4.2	0.0	0.0	0.8	2.3	0.8	0.0	1.1	3.8	1.5	0.0	2.6
菓子類	209	77.0	1.0	1.0	1.4	0.0	2.4	2.9	0.5	1.9	1.9	7.2	0.0	0.5	2.4
果物	17	88.2	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
酒	128	84.4	2.3	0.0	0.0	0.8	2.3	0.8	0.0	0.0	3.1	4.7	0.8	0.0	0.8
その他食料品・飲料	142	64.8	3.5	1.4	0.7	0.0	1.4	2.1	7.7	0.0	5.6	7.0	0.0	2.1	3.5
全体	6,856	80.7	7.0	0.9	0.9	0.3	1.1	1.8	0.6	0.3	1.7	2.8	0.5	0.3	1.2

注) 本表では国籍・地域別ウェイトバック集計を行っていない。

5. 役に立った旅行情報源

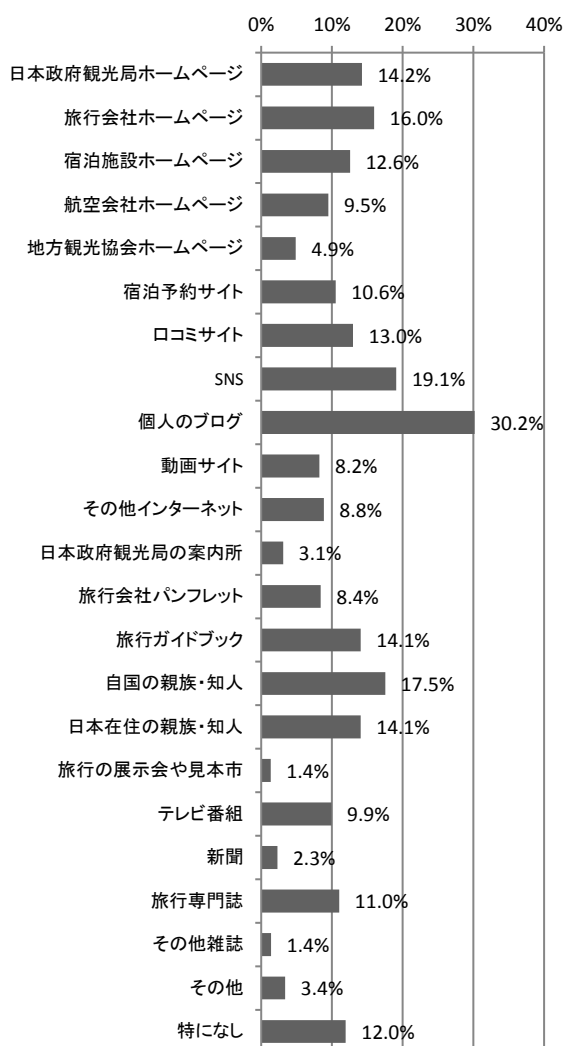
(1) 出発前に得た旅行情報源

- 出発前に得た旅行情報源で役に立ったものは、「個人のブログ」(30.2%)、「SNS」(19.1%)、「自国の親族・知人」(17.5%)の順が多い(図表 5-1)。
- 「日本政府観光局ホームページ」は14.2%、「日本政府観光局の案内所」の選択率は3.1%であった。

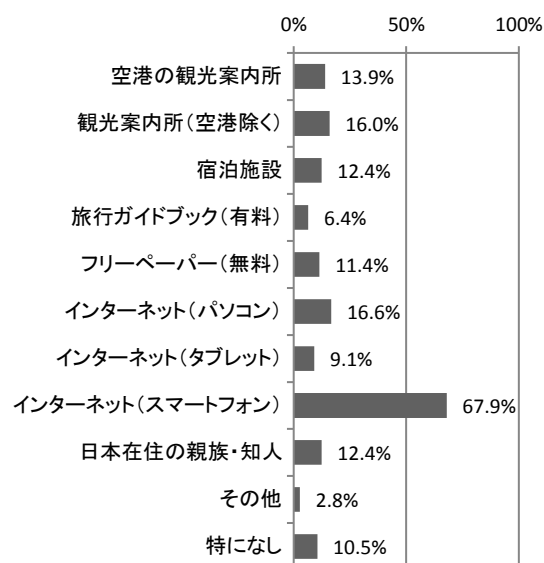
(2) 日本滞在中に得た旅行情報源

- 日本滞在中に得た旅行情報源で役に立ったものでは、「インターネット(スマートフォン)」の選択率が67.9%と高い。次いで「インターネット(パソコン)」(16.6%)、「観光案内所(空港除く)」(16.0%)の順に高い(図表 5-2)。

図表 5-1 出発前に得た旅行情報源で役に立ったもの
(全国籍・地域、複数回答)



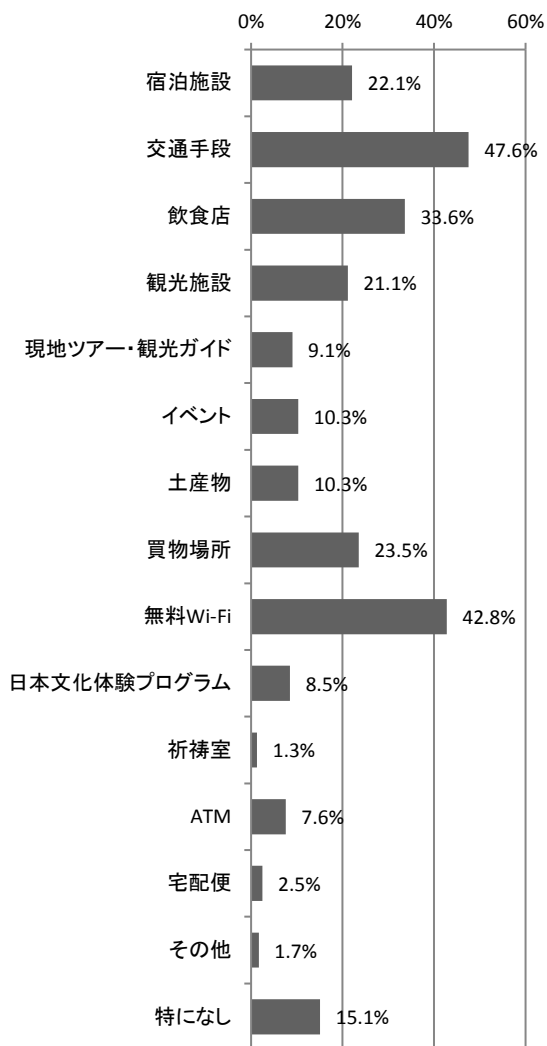
図表 5-2 日本滞在中に得た旅行情報源で役に立ったもの
(全国籍・地域、複数回答)



(3) 日本滞在中にあると便利な情報

- 日本滞在中にあると便利な情報では、「交通手段」(47.6%)が最も多く、次いで「無料Wi-Fi」(42.8%)、「飲食店」(33.6%)、「買物場所」(23.5%)、「宿泊施設」(22.1%)、「観光施設」(21.1%)をあげる回答が多い(図表5-3)。

図表 5-3 日本滞在中にあると便利な情報
(全国籍・地域、複数回答)

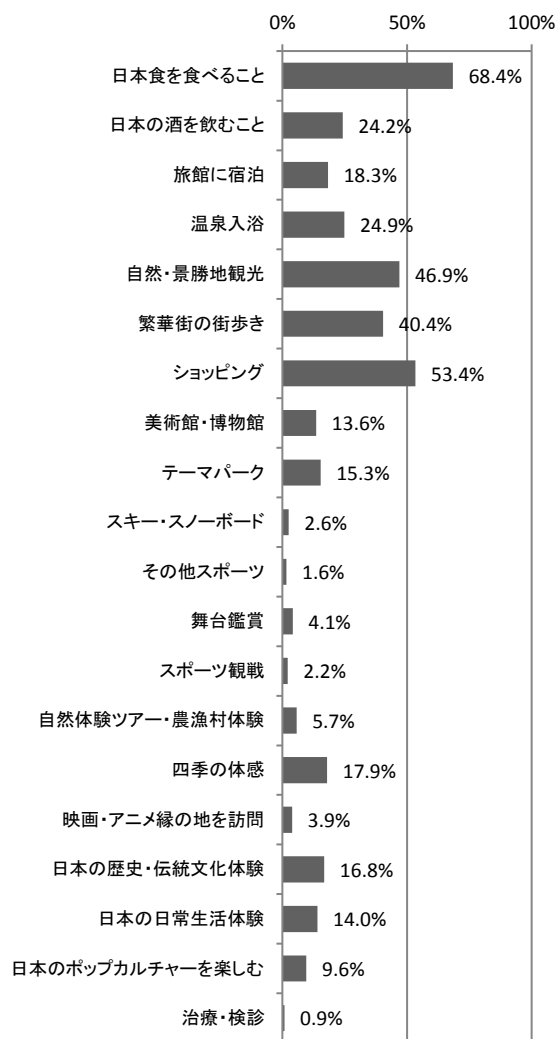


6. 日本滞在中の行動

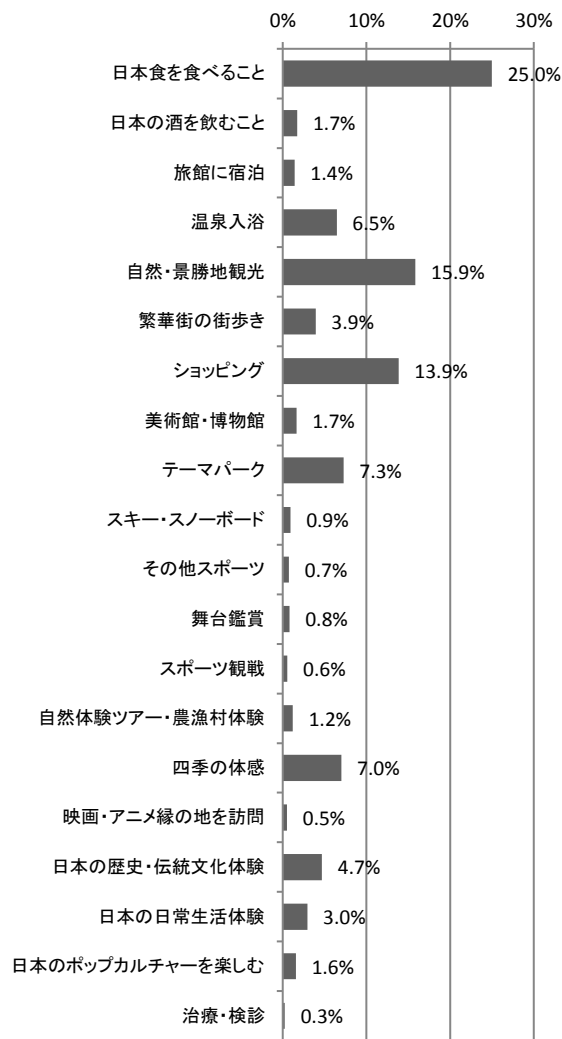
(1) 訪日前に期待していたこと

- 訪日前に期待していたことを複数回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」が 68.4%と最も多かった。次いで「ショッピング」(53.4%)、「自然・景勝地観光」(46.9%)、「繁華街の街歩き」(40.4%)の順が多い(図表 6-1)。
- 訪日前に最も期待していたことを単一回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」(25.0%)、「自然・景勝地観光」(15.9%)、「ショッピング」(13.9%)、「テーマパーク」(7.3%)、「四季の体感」(7.0%)の順となった(図表 6-2)。

図表 6-1 訪日前に期待していたこと
(全国籍・地域、複数回答)



図表 6-2 訪日前に最も期待していたこと
(全国籍・地域、単一回答)



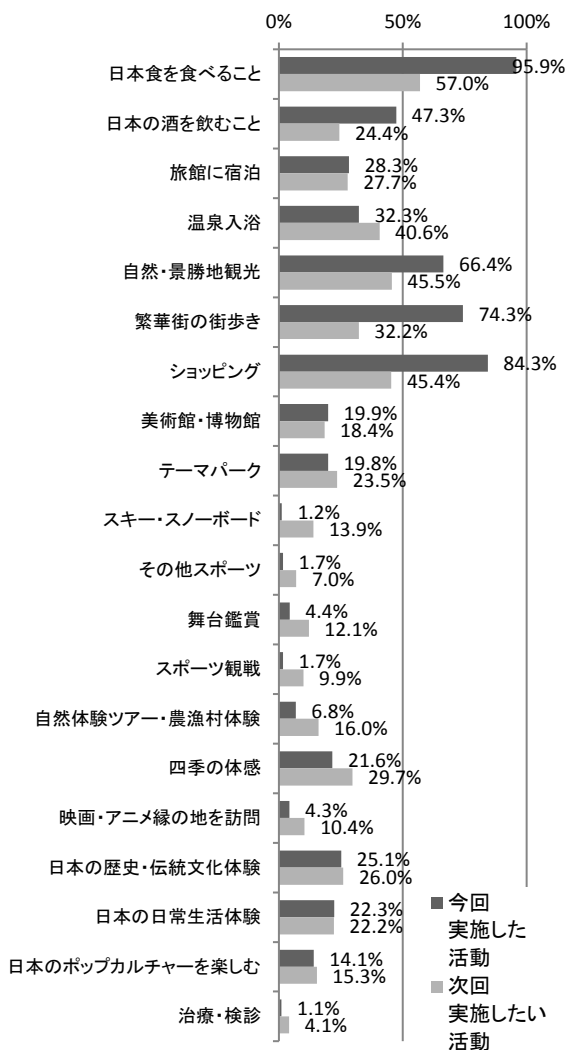
(2) 今回したことと次回したいこと

- 今回の日本滞在中にしたことでは、「日本食を食べること」「ショッピング」「繁華街の街歩き」「自然・景勝地観光」の順で選択率が高い（図表 6-3）。
- 次回日本を訪れた時にしたいことでは、「日本食を食べること」「自然・景勝地観光」「ショッピング」「温泉入浴」の順で選択率が高い。

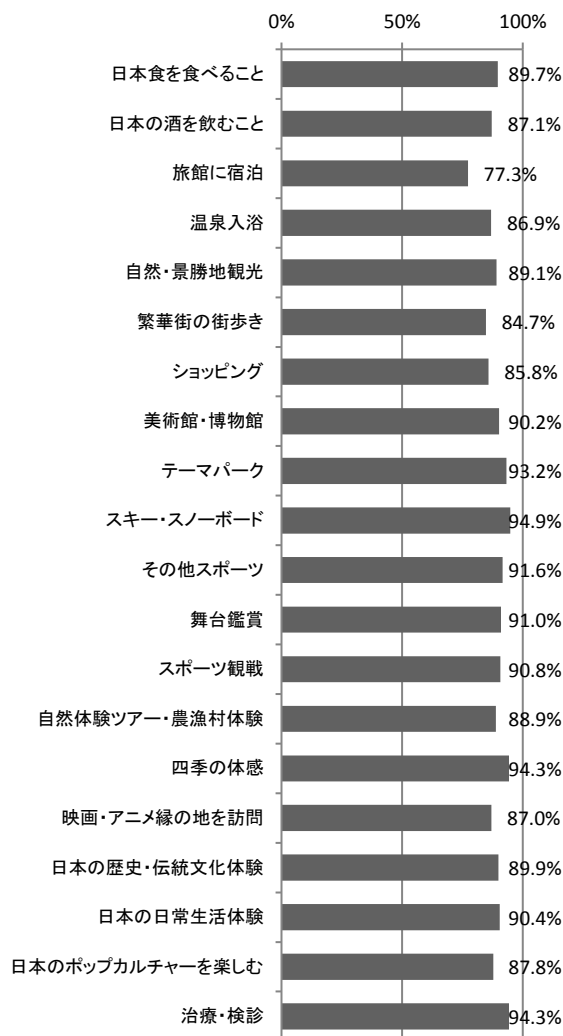
(3) 今回したこととの満足度

- 今回の日本滞在中にしたことの満足度を尋ねた結果、「満足した」と回答した人の割合は「スキー・スノーボード」（94.9%）、「四季の体感」「治療・検診」（それぞれ 94.3%）、「テーマパーク」（93.2%）、「その他スポーツ」（91.6%）、「舞台鑑賞」（91.0%）の順で多かった（図表 6-4）。

図表 6-3 今回したことと次回したいこと
(全国籍・地域、複数回答)



図表 6-4 今回した人のうち満足した人の割合
(全国籍・地域、複数回答)



Ⅱ 訪日外国人消費動向調査結果

1. 調査概要
2. 調査結果の利用上の注意
3. 調査票選択肢の定義と具体例
4. 調査結果の精度

<集計表>

【全目的】

- | | | |
|------|--------|--------------------------------|
| 第1表 | 国籍・地域別 | 回答者属性および旅行内容 |
| 第2表 | 居住地別 | 回答者属性および旅行内容 |
| 第3表 | 訪問地別 | 回答者属性および旅行内容 |
| 第4表 | 国籍・地域別 | 費目別購入率および購入者単価 |
| 第5表 | 居住地別 | 費目別購入率および購入者単価 |
| 第6表 | 国籍・地域別 | 1人1回当たり旅行消費単価 |
| 第7表 | 居住地別 | 1人1回当たり旅行消費単価 |
| 第8表 | 訪問地別 | 1人1回当たり旅行消費単価 |
| 第9表 | 国籍・地域別 | 平均泊数 |
| 第10表 | 訪問地別 | 平均泊数 |
| 第11表 | 国籍・地域別 | 消費税に係る免税手続き実施状況 |
| 第12表 | 国籍・地域別 | 都道府県別訪問率 |
| 参考表1 | 国籍・地域別 | 1人1回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む） |
| 参考表2 | 国籍・地域別 | 訪日旅行に関する意識（満足度など） |

【観光・レジャー目的】

- | | | |
|------|--------|--------------------------------|
| 参考表3 | 国籍・地域別 | 回答者属性および旅行内容 |
| 参考表4 | 国籍・地域別 | 費目別購入率および購入者単価 |
| 参考表5 | 国籍・地域別 | 平均泊数 |
| 参考表6 | 国籍・地域別 | 都道府県別訪問率 |
| 参考表7 | 国籍・地域別 | 1人1回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む） |
| 参考表8 | 国籍・地域別 | 訪日旅行に関する意識（満足度など） |

<調査票>

日本語、英語、韓国語、中国語（繁体字）、中国語（簡体字）

1. 調査概要

(1) 調査対象者

日本を出国する訪日外国人

ただし、1年以上の滞在者、「永住者」「日本人の配偶者」「永住者の配偶者」「定住者」など日本に居住している人、日本に入国しないトランジット客、乗員を除く。

(2) 調査場所

下記空海港の国際線ターミナル搭乗待合ロビー

新千歳空港、函館空港、仙台空港、新潟空港、東京国際空港（羽田空港）、成田国際空港、小松空港、富士山静岡空港、中部国際空港、関西国際空港、広島空港、関門（下関）港、高松空港、福岡空港、博多港、厳原港、鹿児島空港、那覇空港

(3) 調査時期

平成 29 年 4 月 14 日（金）～6 月 14 日（水）

(4) 調査方法

下記 12 言語対応のタブレット端末または紙調査票を用い、外国語を話せる調査員による聞き取り調査を実施。

英語、韓国語、中国語（繁体字、簡体字）、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ロシア語

(5) 回答数

20 の国籍・地域（韓国、台湾、香港、中国、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、インド、英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、ロシア、米国、カナダ、オーストラリア）と「その他の国籍・地域」の計 21 区分について目標回答数を設定し、合計 9,710 人を目標に調査を実施。10,073 人（うち旅行中支出の有効回答数 10,010 人）の回答を得た。

(6) その他

本調査は、統計法（平成 19 年法律第 53 号）第 2 条に規定する一般統計として実施した。なお、一般統計の実施と併せ、訪日旅行全体の満足度や再訪意向等の意識調査を同時に行った。

2. 調査結果の利用上の注意

(1) 国籍・地域別ウェイトバック集計

本調査の回答数は国籍・地域毎に抽出率が異なるため、母集団構成に合わせることを目的として国籍・地域別ウェイトバック集計を行っている。具体的には、第 1 表、第 4 表、第 6 表、第 9 表、第 11 表および参考表の国籍・地域別集計の『全体』列に係る数値（標本数を除く）について、20 の国・地域と「その他の国籍・地域」の計 21 区分の訪日外客数を元に重み付けを行って算出した。当該ウェイトバック集計の算出式は次の通りである。

$$X = \frac{\sum_i x_i N_i}{\sum_i N_i}$$

X : 全体（全国籍・地域）の統計値

x_i : 国籍・地域 i の統計値

N_i : 国籍・地域 i の訪日外客数

なお、居住地別や訪問地別のウェイトバック集計は行っていないため、第 2 表、第 3 表、第 5 表、第 7 表、第 8 表、第 10 表では『全体』列の表記がない点に留意されたい。

(2) 旅行支出の円換算方法

旅行支出については、円または自国の通貨で調査し、原則として IMF（国際通貨基金）公表の日次データによる調査期間中平均値を用いて円換算した。但し、IMF にデータがない通貨のうち、ニュー台湾ドルおよび香港ドルについては FRB（連邦準備制度理事会）、ドン（ベトナム通貨）については財務省貿易統計の資料を基に円換算を作成した。

(3) その他の注意点

集計事項により、標本数が小さい数値については、取り扱いに留意されたい。

調査結果中の合計値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

一部に無回答データが存在することから、合計値と内訳の積算値は必ずしも一致しない。

3. 調査票選択肢の定義と具体例

(1) 設問 C 4 買物場所

百貨店・デパート

原則として百貨店協会加盟の店舗

家電量販店

PC やカメラ、電気製品を専門に販売する店舗

ファッション専門店

服・靴・鞄・アクセサリー・高級腕時計などを専門に販売する店舗

100円ショップ

店内の商品を原則として1点100日本円均一で販売する形態の小売店

高速道路のSA・道の駅

高速道路のサービスエリア(SA)やパーキングエリア(PA)、国土交通省に登録されている「道の駅」

観光地の土産店

観光地内にある小売店

宿泊施設

旅館・ホテル等の館内に併設されている土産店

スーパーマーケット

高頻度に消費される食料品や日用品などをセルフサービスで短時間に買えるようにした小売店舗

コンビニエンスストア

年中無休で長時間の営業を行い、小規模な店舗において主に食品、日用雑貨など多数の品種を扱う形態の小売店

ドラッグストア

医薬品や化粧品、トイレタリーを中心とし、併せて日用品や文房具、食料品などを取扱う店舗

ディスカウントストア

一時的なセールではなく常に低価格で商品を提供する安売り店舗で、一般的には生鮮食料品を除く生活用品を総合的に取り扱う

アウトレットモール

「メーカー一品」(通常、メーカーのブランド名を表示したもの)や、「高級ブランド品」(通常、百貨店などで高額でも購入者がつき、販売可能なもの)を低価格で販売する複数のアウトレット店舗を一箇所に集めモールを形成したショッピングセンター

都心の複合商業施設

都心部に立地し、商業施設や飲食施設、映画館、遊技場などの娯楽施設などが一体的に整備された施設

その他ショッピングセンター

複数の小売店舗が入居する商業施設で、上記の買物場所に当てはまらないもの

鉄道駅構内の店舗

駅構内にある小型売店

注) 駅ビルは「百貨店・デパート」に含まれる。

空港の免税店

空港の制限区域内にあるブランドショップ

その他

上記に当てはまらない買物場所(書店、CD・DVD・レコード販売店、家具屋、観光施設内にある店舗、アンテナショップ、郵便局、質屋・金券ショップなど)

(2) 設問 F 支出費目

a. 宿泊料金

ホテル、旅館、国民宿舎、モーテル、簡易宿泊所、ベッドハウス、山小屋、下宿屋、会員宿泊所、共済組合宿泊所、保養所、ユースホステル、リゾートクラブ、合宿所、長期滞在者の家賃、京町家での宿泊料金（賃貸借契約を結ぶ形式のもの）

注) 日本訪問前にインターネット等で決済したものを含む。日本国外で宿泊した分の料金は含まれない。設問Dのパッケージツアー料金に含まれる宿泊料金は含まれない。

b. 飲食費

食堂、レストラン、専門料理店、そば・うどん店、すし店、酒場、ビヤホール、バー、キャバレー、ナイトクラブ、喫茶店、ハンバーガー店、飲食系の移動販売（その場で調理を行うもの）、配達飲食サービス

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる飲食費は含まれない。作り置きのお弁当類を購入した場合には e2. その他食料品・飲料・酒・たばこに分類。

c. 交通費

c1. 航空

飛行機（日本国内の移動のみ）

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。外国と日本との間の航空運賃は含まれない。

C2. Japan Rail Pass

JR グループ各社が外国人旅行者向けに提供している特別企画乗車券

注) 日本訪問前に予め購入する必要がある「Japan Rail Pass」に加え、日本国内で購入可能な外国人旅行者向けの JR 特別企画乗車券を含む。設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。

c3. 新幹線・鉄道・地下鉄・モノレール

JR、鉄道、路面電車、地下鉄、モノレール、案内軌条式鉄道（ゆりかもめなど）、鋼索鉄道（ケーブルカー）、交通系電子マネーのカード購入費

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。

c4. バス・タクシー

乗合バス（路線バス）、貸切バス（団体観光バスなど）、ハイヤー、タクシー

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。

c5. レンタカー

レンタカー、自動車リース

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。ガソリン代や有料道路料金は c6. その他交通費に分類。

c6. その他交通費

船舶（日本国内の移動のみ）、高速道路、高速道路料金、有料道路料金、有料橋料金、有料トンネル料金、有料駐車場、ガソリン

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。外国と日本との間の船舶運賃は含まれない。貸ボート、遊漁船業は d6. その他娯楽サービス費に分類。

d. 娯楽サービス費

d1. 現地ツアー・観光ガイド

日本国内での現地ツアー催行、観光案内（ガイド）

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d2. ゴルフ場・テーマパーク

次の施設利用料：ゴルフ場、ゴルフ練習場、ボウリング場、テニス場、フィットネスクラ

ブ、プール、アイススケート場、テーマパーク、遊園地、公園

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d3. 舞台鑑賞・スポーツ観戦

次のチケット料金：音楽コンサート、演劇、歌舞伎、寄席、相撲興行場、ボクシング場、野球場（プロ野球興行用）、プロレス

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d4. 美術館・博物館・動物園・水族館

次の入場料：美術館、博物館、動物園、植物園、水族館、公民館、図書館

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d5. スキーリフト・スキー用品レンタル

索道（スキーリフト）の利用料金

以下のレンタル料：スキーウェア、スキー板、スノーボード板、スケート靴など

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d6. その他娯楽サービス費

映画館、競輪場、競馬場、モータボート競走場、小型自動車競走場、ビリヤード場、囲碁・将棋所、マージャンクラブ、パチンコホール、ゲームセンター、ダンスホール、マリナー、遊漁船、芸妓（げいぎ）、カラオケボックス業、場外馬券売場、場外車券売場、釣堀業

以下のレンタル料：スポーツ用品、スケート靴、自転車（レンタサイクル）、テント、ヨット、モータボート、衣装、ビデオ、本、医療・福祉用具

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

e. 買物代

e1. 菓子類

キャラメル、ドロップ、キャンデー、チョコレート、チューインガム、焼菓子、ビスケット、米菓、和生菓子、洋生菓子、スナック菓子、その他菓子類

e2. その他食料品・飲料・酒・たばこ

・菓子類を除く食料品全般：野菜、果物、豆類、いも類、卵、魚介類、肉類、缶詰・瓶詰、乳製品、冷凍食品、食用油、精米、乾めん、即席めん、マカロニ・スパゲッティ、生めん、パン、ジャム、はちみつ、調味料・香辛料、みそ、レトルト食品、即席ラーメン、総菜、弁当（作り置きのもの）、豆腐、納豆

・飲料・酒全般：清酒、みりん、ビール、発泡酒、ウイスキー類、果実酒類、合成清酒、焼酎、スピリッツ、リキュール、緑茶（茶葉）、紅茶（茶葉）、ウーロン茶（茶葉）、コーヒー（豆または挽いたもの）、炭酸飲料、果実飲料、緑茶飲料、紅茶飲料、ウーロン茶飲料、コーヒー飲料、麦茶飲料、豆乳、ミネラルウォーター、スポーツドリンク

・たばこ全般

注) 屋台や移動販売でその場で調理して提供されるものはb. 飲食費に分類。宿泊料金に含まれている飲食費はa. 宿泊料金に計上。

e3. カメラ・ビデオカメラ・時計

カメラ、デジタルカメラ、DVD-ビデオ、ビデオカメラ、カメラ関連の部品（フィルタ、フード、三脚、雲台、セルフタイマ、距離計、露出計、シャッター、ボディなど）、望遠鏡、双眼鏡、顕微鏡、拡大鏡、カメラ用レンズ、光学レンズ、その他の光学機械の部分、腕時計、置時計、ストップウォッチ、タイマー時計、時計の部品

e4. 電気製品

炊飯器、ジャーポット、電子レンジ、電気冷蔵庫、食器洗い乾燥機、電磁調理器、エアコン、扇風機、換気扇、電気温水器、除湿器、加湿器、空気清浄機、電気アイロン、電気掃除機、電気洗濯機（洗濯乾燥機を含む）、洗濯物乾燥機、電気温水洗浄便座、電気かみそり、電気ストーブ、電気カーペット、電気マッサージ器具、電球、ランプ、白熱電灯、蛍光灯、携帯電灯、懐中電灯、乾電池、蓄電池、ステレオセット、デジタルオーディオディスクプレイヤー、補聴器、スピーカー、マイクロホン、イヤホン、テレビ受信機、ラジオ受信機、電話機、ファクシミリ、携帯電話機、PHS、カーナビゲーションシステム、デスクトップパソコン、ノートパソコン、サーバ用パソコン、外部記憶装置、プリンター、電気製品の部品

e5. 化粧品・香水

香水、オーデコロン、頭髮用化粧品（シャンプー、ヘヤーリンス、養毛剤、整髪料など）、皮膚用化粧品（クリーム、乳液、化粧水、パックなど）、仕上用化粧品（ファンデーション、おしろい、口紅、ほほ紅、アイメイクアップなど）、日やけ止め、ひげそり用化粧品、歯磨剤

注）歯ブラシ、化粧用ブラシは e11. その他買物代に分類。

e6. 医薬品・健康グッズ・トイレタリー

医薬品製品（風邪薬、胃腸薬、湿布薬、目薬など）、医薬部外品（清涼剤、腋臭防止剤、洗眼薬、防虫剤、殺そ剤、外用消毒剤、軟膏剤、ビタミン剤などのサプリメント）、磁気ネックレス、マッサージ用具（電気製品でないもの）、美顔用具（電気製品でないもの）、石けん・合成洗剤、界面活性剤、柔軟仕上げ剤、医療用ガーゼ、包帯、脱脂綿、ばんそうこう、綿棒、紙タオル、紙ナプキン、紙おむ

つ、生理用品、ティッシュペーパー、トイレットペーパーなどの紙製衛生用品

e7. 和服（着物）・民芸品

・和服（着物）、帯、浴衣、足袋類などの和装製品

・日本の地域独自の手工芸品に該当する以下製品：織物、染色品、陶磁器、漆器、ガラス容器、木工品、竹工品、金工品、仏壇、仏具、和紙、文具（筆、墨、硯、そろばん）、石工品、人形、郷土玩具、扇子、団扇、和傘、提灯、和楽器、神祇調度、慶弔用品、工芸用具、工芸材料、アクセサリ（首飾り、腕輪、指輪、イヤリング、ブローチ、カフスボタン、タイピン）など

e8. 服（和服以外）・かばん・靴

衣服、スポーツ用衣服、下着・寝着類、帽子、毛皮製衣服、ネクタイ、スカーフ、ハンカチーフ、手袋、ベルト、腕時計用革バンド、かばん、ハンドバッグ、リュック、ランドセル、財布、靴・履物、スポーツ用靴（登山靴、スケート靴、ゴルフ靴など）、スリッパ、サンダル

注）和服や着物など民芸品に相当するものは e7. 和服（着物）・民芸品に分類。

e9. マンガ・アニメ・キャラクター関連商品

マンガ・アニメ・キャラクター関連の以下製品：がん具（おもちゃ、テレビゲーム、人形、ぬいぐるみ、フィギュアなど）、アクセサリ、文房具、ポスター、カレンダーなど

e10. 書籍・絵葉書・CD・DVD

新聞、書籍、マンガ、雑誌、定期行物、その他の出版、絵葉書、CD、DVD、レコード、テープ、ゲームソフト（CD、DVD、カセット）、コンピュータソフト（CD、DVDなど）

注) マンガ・アニメ・キャラクター関連商品に相当するものは e9. マンガ・アニメ・キャラクターに分類。

e11. その他買物代

花、寝具、じゅうたん・カーペット、タオル、カーテン、クッション、家具、文房具、箸（はし）、台所用品（包丁、まな板など）、食器、宝石・貴金属・アクセサリ、乗用車・二輪自動車・自転車とその部品、磁気テープ・ディスク（録音・録画用）、がん具（おもちゃ）、楽器、歯ブラシ、化粧用ブラシ、清掃用品（ほうき、はたき、モップ）、洋傘、マッチ、たばこ用ライター、模型（地球儀、食品模型）、魔法瓶、線香類、眼鏡、眼鏡わく、眼鏡レンズ、コンタクトレンズなど

注) 日本人形や和傘など民芸品に相当するものは e7. 和服（着物）・民芸品、文房具やがん具（おもちゃ）などでマンガ・アニメ・キャラクター関連商品に該当するものは e9. マンガ・アニメ・キャラクター関連商品に分類。

f. その他

銀行やATMの手数料、両替手数料、保険料、郵便、宅配便の利用料金、公衆電話、携帯電話などの通話料金、学校、専門学校などの授業料、医療費、託児サービス・介護サービスの利用料、クリーニング、コインランドリー、理容店、美容院、銭湯・温泉浴場、エステティックサロン、ネイルサロン、手荷物預かり所、写真現像、その他

注) 現地ツアー料金に含まれる保険料は d1. 現地ツアー・観光ガイドに計上。電話機本体の購入額は e4. 電気製品に分類。d1 から d5 までに該当しない娯楽サービス費は d6. その他娯楽サービス費、e1 から e10 までに該当しない買物代は e11. その他買物代に分類。

4. 調査結果の精度

(1) 国籍・地域別の旅行総支出

	標準誤差率	有効回答数
韓国	1.2%	3,248
台湾	2.2%	873
香港	4.6%	202
中国	2.5%	1,115
タイ	4.5%	150
シンガポール	5.9%	55
マレーシア	6.0%	180
インドネシア	7.8%	98
フィリピン	6.7%	127
ベトナム	9.4%	34
インド	9.7%	88
英国	7.7%	97
ドイツ	6.2%	70
フランス	6.3%	85
イタリア	5.7%	126
スペイン	5.6%	70
ロシア	7.7%	64
米国	3.7%	453
カナダ	5.2%	93
オーストラリア	5.3%	111
その他	9.2%	69

(2) 国籍・地域別の買物代

	標準誤差率	有効回答数
韓国	2.1%	3,278
台湾	4.1%	745
香港	9.2%	157
中国	4.8%	945
タイ	8.1%	101
シンガポール	18.3%	52
マレーシア	11.3%	125
インドネシア	13.6%	96
フィリピン	15.7%	115
ベトナム	22.1%	30
インド	16.1%	104
英国	16.7%	87
ドイツ	21.6%	62
フランス	12.7%	77
イタリア	10.8%	84
スペイン	10.1%	49
ロシア	13.1%	71
米国	6.4%	436
カナダ	16.0%	85
オーストラリア	13.9%	106
その他	33.4%	53

訪日外国人の消費動向
平成 29 年 4-6 月期 報告書

発 行 平成 29 年 7 月

編 集 国土交通省観光庁
観光戦略課観光経済調査室

〒100-8918

東京都千代田区霞が関 2 丁目 1 番 3 号

電話 代表 03 (5253) 8111

内線 27223、27216

直通 03 (5253) 8325

URL <http://www.mlit.go.jp/kankocho/>